

変更ページ一覧（変更内容は黄色背景・赤字記載）

pp.Ⅲ-6～7, pp.Ⅲ-10～11, pp.Ⅲ13～14, p.Ⅲ-16, p.Ⅲ-19 【2020/4/3 更新】
pp.Ⅲ-21～22, p.Ⅲ-25, p.Ⅲ-34, p.Ⅲ-47, p.Ⅲ-49, pp.Ⅲ-51～54 【2020/4/3 更新】

同志社大学心理学部 2020 年度

選 択 科 目 Ⅲ

全学共通教養教育科目（外国語教育科目）

英語科目

英語以外の外国語科目

登 録 要 領

目 次

外国語教育科目登録要領

登録完了までの流れ

英語科目

コミュニケーション・イングリッシュ 1・2 (英語文化事情 1・2)

2020 年度生

2019 年度生

2018 年度以前生

アナリティカル・リーディング 1・2 (英語講読 1・2)

2020 年度生 (神／グローバル・コミュニケーション学部)

2020 年度生 (文／社会／法／経済／商／政策学部／
文化情報／理工／生命医科／スポーツ健康科／心理学部)

2020 年度生 (グローバル地域文化学部)

2019 年度生 (法学部)

2019 年度以前生 (法学部以外) & 2018 年度以前生 (法学部)

イングリッシュ・セミナー 1・2

2019 年度生

2018 年度以前生

イングリッシュ・セミナー 3

2019 年度以前生

イングリッシュ・ワークショップ 1・2

2019 年度生

2018 年度以前生

イングリッシュ・ワークショップ 3

2019 年度以前生

イングリッシュ・プラクティクム 1

2020・2019 年度生

イングリッシュ・プラクティクム 2 & プレ・イングリッシュ・プラクティクム

2020・2019 年度生

アカデミック・イングリッシュ A・B

プロフェッショナル・イングリッシュ A・B

2019 年度以前生

言語文化研究 1・2

2018 年度以前生

現代地域事情・上級講読 (英語圏) 1・2

2018 年度以前生

サマープログラム・英語 A・B・C

スプリングプログラム・英語 A・B・C

セメスタープログラム・英語 I・II

Intensive Courses for TOEFL (1 年次生)

Intensive Courses for TOEFL (2 年次生以上)

英語以外の外国語科目

各外国語 入門Ⅰ・Ⅱ

2020年度生

2019年度以前生

各外国語 インテンシヴⅠ・Ⅱ

全年度生（理工学部以外）&2020～2015年度生（理工学部）

2014年度以前生（理工学部）

各外国語 応用1～4

2019年度生

2018年度以前生

各外国語 インテンシヴⅢ・Ⅳ

2020年度以前生（理工学部以外）&2019～2015年度生（理工学部）

2014年度以前生（理工学部）

各外国語 インテンシヴⅤ・Ⅵ

2018年度以前生

各外国語 インテンシヴⅦ・Ⅷ

2017年度以前生

各外国語 会話1・2

各外国語 文化事情1・2 2018年度以前生

各外国語 表現法1・2 2018年度以前生

各外国語 言語文化原典演習 2018年度以前生

現代地域事情・上級講読 2018年度以前生

サマープログラム・ドイツ語B、フランス語、中国語、スペイン語、ロシア語、コリア語

スプリングプログラム・ドイツ語、フランス語、中国語、スペイン語C、コリア語

セメスタープログラム・ドイツ語Ⅰ・Ⅱ

基礎イタリア語Ⅰ・Ⅱ（注意：イタリア語は選択科目Ⅲの単位には算入されない）

2019年度以前生（グローバル地域文化学部以外）

基礎イタリア語Ⅲ・Ⅳ（注意：イタリア語は選択科目Ⅲの単位には算入されない）

2018年度以前生（グローバル地域文化学部以外）

外国語教育科目登録完了までの流れ

「履修要項」「登録要領」「シラバス」を読む

- ①科目によって、履修条件が設定されていたり、同一科目でも学部や学年によって単位数が異なったり、卒業単位に算入されなかったりするので、「履修要項」で確認すること。
- ②各科目・クラスごとの授業内容については「シラバス」を参照すること。
- ③登録方法、登録日程は「登録要領」または「履修要項」で確認すること。
- ④不明な点があれば、【外国語・全学共通教養教育科目説明会】、【外国語登録相談】や学部が実施する学習指導、履修相談等に出席し、指導を受けること。



時間割を作成する

- ①同じ曜日講時に2科目以上重複しないようにすること。
- ②登録制限単位数の上限を超えないよう注意すること。
- ③すべての科目について配当年次が定められているので、「履修要項」で確認すること。



先行登録を行う

- ①先行登録とは、一般登録に先立って行う登録のことである。具体的には、定員が設定されている科目や、一定の学力が要求されるために抽選や選考を行う科目が対象である。
- ②科目や学部、学年によって登録日時・方法・会場等が異なる。基本的に学修支援システムDUE Tを利用したWEB先行登録を実施しているが、一部、選考の必要な科目等はWEB受付を行っていない。各科目について、「登録要領」または「履修要項」で確認すること。
- ③先行登録期間に決定した科目・クラスは、後述する一般登録の開始前に学修支援システムDUE Tで確認すること。
- ④一度登録した先行登録科目は、クラス決定後の変更を認めない。なお、春に登録した秋学期開講科目については、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。
- ⑤決定したクラス・担当者・曜日講時を必ず記録しておくこと。クラス数が非常に多いため、初回授業時の教室を探す時や教科書購入の際に必要となる。
- ⑥先行登録を行えなかった者、登録変更がやむを得ず必要な者は、【外国語登録相談】に出席し、対応について相談すること。



一般登録を行う

- ①一般登録とは、先行登録科目以外の科目について講義開始前までに学修支援システムDUE Tにて行う登録のことである。
- ②一般登録の日程は前述のとおり。
- ③学修支援システムDUE Tでの受付期間終了後は、一切の変更を認めない。なお、春に登録した秋学期開講科目については、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。



登録科目確認 4月9日(木)・10日(金)

- ①各自、「学修支援システムDUE T」より登録科目確認表をダウンロードし、確認すること。
- ②登録科目確認表には、先行登録科目も一般登録科目も記載されている。
- ③時間割重複等の登録エラーがないか、出席している科目・クラスが正しく登録されているか等を確認すること。
- ④登録エラーがある場合は、定められた期間・場所で修正すること。



履修科目確認 4月16日(木)・17日(金)

- ①各自、「学修支援システムDUE T」にて登録科目一覧を確認すること。
- ②教室や主担当者などの情報は、登録科目一覧にある時間割表を選択し、各科目名を押下すると表示される。印刷するかスクリーンショットをとって、保存しておくこと。



履修中止 5月11日(月)・12日(火)

- ①授業開始後1か月程度授業を受講し、望ましい評価が得られないと判断した科目については、履修中止を認める。
- ②履修中止手続期間、方法、履修中止対象科目については、後述のとおり。
- ③外国語については、春学期に履修中止した科目について、秋学期および年間の最高登録制限単位数の範囲内で、秋学期に開講されるクラスの定員に余裕があれば、秋学期の講義開始前に追加登録を受け付ける。ただし、いずれかのクラスを確実に登録できるわけではないので、履修中止は慎重に検討すること。



履修科目確認 5月19日(火)

- ①各自、「学修支援システムDUE T」にて登録科目一覧を確認すること。
- ②教室や主担当者などの情報は、登録科目一覧にある時間割表を選択し、各科目名の下にある[詳細]を押下すると表示される。印刷するかスクリーンショットをとって、保存しておくこと。

注意事項

1. すべての登録手続には**学生証**が必要です。
2. グレード制について
 - ①英語以外の外国語について、「入門Ⅰ・Ⅱ」などの科目名のローマ数字はグレードを表す。これは、「Ⅰに合格しなければⅡにすすめない」という意味である。
 - ②「応用1・2」などの科目名の算用数字はグレードを表すものではない。つまり、春学期・秋学期セットで登録した場合に、春学期の「応用1・2」が不合格でも、秋学期に「応用3・4」を登録できる。
3. 登録期間中は、手続の確認等で問合せを行うことがありますので、必ず連絡が取れるようにしておいてください。
4. 学修支援システムDUE Tによる各種申請手続(科目登録、先行登録、履修中止など)は、万全の体制を整えて準備していますが、予測不能なシステム障害等が発生し、Webによる手続が行えなくなる可能性もあります。申請手続期間中に、大学側のシステムに重大なトラブルが発生し、手続が正常に行えなかった場合には、受付時間の延長や教室での受付に変更(システムの復旧に時間を要する場合)することもありますので、予めご注意ください。
 なお、これらの臨時的対応については、学修支援システムDUE Tのお知らせにてご案内しますが、学修支援システムDUE Tが障害により稼動していない場合については、『在学生のページ』の重要なお知らせにて案内します。

希望クラス受付・決定者発表とも、学修支援システムDUETにて行う。

○注意事項

- ・各募集で希望者が定員を超えた場合は抽選を行う。登録クラスが決定した者は、同じ科目の再募集には応募できない。
- ・2次、3次募集では定員に余裕のあるクラスのみ受け付ける。
- ・3次募集終了後もクラスが未決定の場合は、最終募集でクラスを決定する。
- ・学部・学科・学年によって登録できない科目もあるので、必ず各科目のページを参照すること。

| 対象科目 | 【英語】 イングリッシュセミナー1,2,3 2年次生以上 I.C.T.※1 2年次生以上 (I.C.T.は1次募集・2次募集と最終募集のみ) 【初修外国語(独・仏・中・西・露・コ(ハ))】 入門Ⅰ,Ⅱ 2年次生以上 応用1,3 2年次生以上 インテシグⅢ,Ⅳ 2年次生以上※2 | 【英語】 コミュニティアブ・イングリッシュ1,2 3年次生以上 アナリティカル・リーディング1,2 2年次生※3、 3年次生以上 イングリッシュ・ワークショップ1,2,3 2年次生以上 言語文化研究1,2 3年次生以上 【初修外国語(独・仏・中・西・露・コ(ハ))】 応用2,4 2年次生以上 【兼修外国語】 基礎イタリア語Ⅲ,Ⅳ 3年次生以上 | 【初修外国語(独・仏・中・西・露・コ(ハ))】 会話初級1,2 全年次生※4 【兼修外国語】 基礎イタリア語Ⅰ,Ⅱ 2年次生以上 | 【英語】 アナリティカル・リーディング1,2 1年次生※5 I.C.T.※1 1年次生 【初修外国語(独・仏・中・西・露・コ(ハ))】 入門Ⅰ,Ⅱ 1年次生 インテシグⅠ,Ⅱ 全年次生※2 |
|-----------|---|---|---|---|
| 月 日 | | | | |
| 3月 24日(火) | 10:00開始 | 10:00開始 | 10:00開始 | |
| 25日(水) | 1次募集 | 1次募集 | | |
| 26日(木) | 17:00締切 | | | |
| 27日(金) | 0:00決定者発表(1次) 10:00開始 | 17:00締切 | 1次募集 | |
| 28日(土) | 2次募集 | 0:00決定者発表(1次) 10:00開始 | | |
| 29日(日) | 2次募集 | 2次募集 | | |
| 30日(月) | 17:00締切 | 17:00締切 | | |
| 31日(火) | 0:00決定者発表(2次) 10:00開始 17:00締切 | 0:00決定者発表(2次) 10:00開始 17:00締切 | | |
| 4月 1日(水) | 0:00決定者発表(3次) | 0:00決定者発表(3次) | | |
| 2日(木) | | | | 10:00開始 |
| 6日(月) | 9:00開始 | 9:00開始 | | 1次募集 |
| 8日(水) | 最終募集 | 最終募集 | 17:00締切 | 17:00締切 |
| 9日(木) | | | 0:00決定者発表 | 0:00決定者発表 |
| 10日(金) | 15:00締切 | 15:00締切 | 最終募集 9:00開始 15:00締切 | 最終募集 9:00開始 15:00締切 |

！！注意！！
以下の点が変更になりました。
・1次募集の締切日
4月3日(金)17:00→4月8日(水)17:00へ変更
・最終募集の受付
4月5日(日)9:00～15:00→4月10日(金)9:00～15:00へ変更

！！注意！！
以下の点が変更になりました。
・最終募集の受付
4月5日(日)9:00～15:00→
4月6日(月)9:00～4月10日(金)15:00へ変更

※1 I.C.T.は、Intensive Courses for TOEFL(Practice), (Tutorial)の略
 ※2 政策/理工学部2014年度以前生を除く
 ※3 法学部を除く
 ※4 中国語会話初級1,2のみ2年次生以上
 ※5 神ノグローバル・コミュニケーション学部日本語コースのみ

2020年度 外国語教育科目 京田辺校地 選考会・説明会等スケジュール

！！注意！！
 以下の3点が変更になりました。
 ・プレシメントテストの締切日
 4月3日(金)13:00→4月7日(火)10:30へ変更
 ・プレ・イングリッシュ・プラクティウム、イングリッシュ・プラクティウム1、2の締切日
 4月3日(金)→4月8日(水)へ変更
 ・最終募集
 受付期間を変更。対象科目の詳細は「2020年度 外国語教育科目 両校地 WEB先行登録スケジュール」を参照。

| 月 日 時間 | 科 目・概 要 | 会 場 | 対 象 |
|-----------------------------|---|---|--|
| 3月 24日(火)0:00～26日(木)11:00 | 選考 ※会場受付中止(学修支援システムDUETで行う) アカデミック・イングリッシュA アカデミック・イングリッシュB プロフェッショナル・イングリッシュA プロフェッショナル・イングリッシュB | 学修支援システムDUET メッセージ <small>(詳細は全学共通教養教育センターのホームページ(※1)にアップロードされる資料を確認すること)</small> | 2年次生以上 |
| 3月 27日(金)0:00 | 結果発表 アカデミック・イングリッシュA アカデミック・イングリッシュB プロフェッショナル・イングリッシュA プロフェッショナル・イングリッシュB | 学修支援システムDUET | |
| 4月 2日(木)16:00～17:00 | 外国語・全学共通教養教育科目説明会 ※会場実施中止 ※「登録要領」もしくは「履修要項」、加えて「外国語学習ガイドブック」を確認しながら、全学共通教養教育センターのホームページ(※1)に公開される動画を閲覧すること。 | 全学共通教養教育センター ホームページ(※1) | 1年次生 (文化情報/生命医科/スポーツ健康科学部) 1年次生(理工/心理学部) |
| 4月 2日(木)16:00～17:00 | 外国語質問受付(Intensive Courses for TOEFLを除く) ※質問の受付は中止 ※ただし、既習の初修外国語の登録を希望する1年次生の面談及びこれまで認定・飛び級した初修外国語の登録を引き続き希望する学生の面談のみ実施。 | TC1-132 | 全年次生 |
| 4月1日(水)13:00～ 7日(火)10:30 | プレシメントテスト(1年次生) | WEB受験 <small>(受験方法は学修支援システムDUETメッセージを確認すること)</small> | ※入学前に未受験の学生対象 |
| 4月1日(水)10:00～ 8日(水)14:00 | 選考 ※会場受付中止(学修支援システムDUETで行う) イングリッシュ・プラクティウム1 | 学修支援システムDUET メッセージ <small>(詳細は全学共通教養教育センターのホームページ(※1)にアップロードされる資料を確認すること)</small> | 1・2年次生 【グローバル・コミュニケーション学部(英語/中国語コース)を除く】 |
| 4月1日(水)0:00～ 8日(水)15:30 | 選考 ※会場受付中止(学修支援システムDUETで行う) イングリッシュ・プラクティウム2 プレ・イングリッシュ・プラクティウム | 学修支援システムDUET メッセージ <small>(詳細は全学共通教養教育センターのホームページ(※1)にアップロードされる資料を確認すること)</small> | 1・2年次生 【グローバル・コミュニケーション学部(英語/中国語コース)を除く】 |
| 4月 4日(土)10:00～11:30 | 留学に関する説明会 ※海外での語学研修を伴う科目と外国協定大学派遣留学生制度についてはホームページに公開される動画を閲覧すること。 | 国際課ホームページ (※2) | 1年次生 |
| 4月 9日(木)0:00 | 結果発表 イングリッシュ・プラクティウム1 イングリッシュ・プラクティウム2 プレ・イングリッシュ・プラクティウム | 学修支援システムDUET | 1・2年次生 【グローバル・コミュニケーション学部(英語/中国語コース)を除く】 |
| 4月 4日(土)10:00～11:30 | 外国語登録相談 ※最終募集は会場受付中止(学修支援システムDUETで行う) ※ただし、既習の初修外国語の登録を希望する1年次生の面談及びこれまで認定・飛び級した初修外国語の登録を引き続き希望する学生の面談のみ実施。 | TC2-203 | 全年次生 |
| 4月 6日(月)9:00～10日(金)15:00 | 最終募集 外国語教育科目 (WEB先行登録を行う科目) ※定員に余裕のあるクラスのみ受け付ける。希望者が定員を超えた場合は抽選を行う。対象科目によって受付日程が異なる。詳細は、「2020年度 外国語教育科目 両校地 WEB先行登録スケジュール」を参照。 | 学修支援システムDUET 先行登録申請 | |
| 4月 10日(金)20:00 | 結果発表 最終募集 外国語教育科目 (WEB先行登録を行う科目) | 学修支援システムDUET | 全年次生 |

(※1) 全学共通教養教育センターホームページ <https://cg1e.doshisha.ac.jp/syllabus/syllabus.html>
 (※2) 国際課ホームページ <https://international.doshisha.ac.jp/>

○注意事項
 ・初修外国語の面談には学生証を持参の上、本人が手続をすること。学修支援システムDUETより印刷した時間割表、2年次生以上は成績通知書も必ず持参すること。
 ・登録方法は、各科目について説明しているページを参照すること。

同志社大学心理学部 2020 年度

選 択 科 目 Ⅲ

全学共通教養教育科目（外国語教育科目）

英語科目

英語以外の外国語科目

登 録 要 領

入学前のプレメントテスト結果及び入学後に受験した CASEC のスコア確認方法

【CASEC スコアレポート確認・印刷手順】

1. <http://casec.evidus.com/> にアクセス
2. 画面左の[団体で受験するお客様]ボタンをクリック
3. [集合しないで受験]ボタンをクリック
4. <団体ログイン>画面
「団体コード・認証キー」を入力後、[ログイン]ボタンをクリック
団体コード：400000004546 (12桁) ※4の後「0」が7個
認証キー：6569
5. <受験者ログイン>画面
「受験者ID・パスワード」を入力してログイン
受験者ID：学生ID
パスワード：生年月日 (8桁) 例)1994年4月1日→19940401
6. 画面中央下の[スコア履歴]ボタンをクリックし、
スコアレポートの必要なスコアの[詳細へ]をクリック
7. 画面左下の[CASEC Official Score Report]をクリック
※PDF 閲覧ソフト (AdobeReader など) が必要。
8. 画面左上の[ファイル]、[印刷]をクリック



英語

コミュニケーション・イングリッシュ 1・2

(2009年度以前生は 英語文化事情 1・2)

2020年度生＝1年次生＝

開講校地：京田辺 登録手続不要

単位数：各1単位

1. 登録に関する注意点

- (1) 「コミュニケーション・イングリッシュ 1・2」は、プレースメントテストの結果によってクラスが振り分けられ、春学期・秋学期セットで登録される。入学前にプレースメントテストを受験できなかった者は、「2.登録日程」にある期間に自宅等のパソコンで受験すること。受験方法は全学共通教養教育センター事務室から DUET メッセージ（タイトル：「CASEC 試験の受験方法について」）を送付する。受験方法は入学前と異なるため、必ず確認の上、受験すること。なお、入学後は情報教室で受験も可能。4月10日（金）0：00以降に学修支援システムDUETの「登録科目一覧」で、自分の登録クラス、担当者を確認すること。
- (2) プレースメントテストの結果に基づいて、登録クラスを決定する。クラスは3段階のレベル（High Intermediate、Intermediate、Pre-Intermediate）に分かれている。
- (3) 大学が一括して登録する。登録時の手続は不要。
- (4) 今年度「コミュニケーション・イングリッシュ 1・2」を登録する意志のない者は、4月8日（水）17:00までに自身の同志社アドレスより心理学部事務室（jt-snrjm@mail.doshisha.ac.jp）へ学生IDと氏名を明記の上、申し出ること。
- (5) 登録されたクラスの変更は一切認めない。
- (6) 春学期「コミュニケーション・イングリッシュ 1・2」の可否に関わらず、秋学期「コミュニケーション・イングリッシュ 1・2」を履修できる。
- (7) 春学期に不合格、もしくは履修中止した「コミュニケーション・イングリッシュ 1・2」は、秋学期に大学が一括して登録する（詳細は、秋学期登録要領を確認すること）。
- (8) 秋学期よりレベル変更（レベルアップのみ）を希望する者は、秋学期講義開始前の外国語登録相談に出席すること（詳細は、秋学期登録要領を確認すること）。CASECのスコアを見て、レベル変更の可否を判断する。

2. 登録日程

自身での登録は不要。 決定クラスの発表は以下のとおり。

日時：4月10日（金） 0：00

場所：学修支援システムDUET「登録科目一覧」

3. クラス・担当者（各クラス定員：35名程度）

学修支援システムDUETで確認すること。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

2019年度生=2年次生=

開講校地：京田辺 登録手続不要

単位数：各1単位

1. 登録に関する注意点

(1)大学が1年次生で登録したクラスと同レベルのクラスを指定し、一括登録する(学修支援システムDUET「登録科目一覧」参照)。

学修支援システムDUET「登録科目一覧(エラー情報)」で、「この科目は登録できない」とエラーが表示されていた場合、エラー修正期間にはエラーが認定されるので、それまではエラーを放置しておいても良い。ただし、必修科目との時間割重複エラーの場合は、同レベルでのクラス変更を認める。大学が一括登録した学生には全学共通教養教育センター事務室から回答を要求する形式でDUETメッセージ(タイトル:「コミュニケーション・イングリッシュ1・2の一括登録について」)を送付している。必修科目との時間割重複エラーのためクラス変更を希望する旨を、4月6日(月)17:00までに回答すること。必修科目以外の科目と時間割重複した場合、コミュニケーション・イングリッシュの変更は認めないので、注意すること。

(2)原則、レベル変更は認めない。ただし、レベル変更(レベルアップのみ)を希望する者は、4/6(月)10:00~11:30、12:30~17:00に京田辺キャンパス教務センター(外国語教育科目窓口:0774-65-7517)まで電話で申し出ること。CASECのスコアを見て、レベル変更の可否を判断する。

<プレイスメントテスト日程>

| 日程 | 時間 | 場所 |
|---------|------------|------------|
| 4月3日(金) | 9:30~11:00 | JM 301~303 |

(3)初めて「コミュニケーション・イングリッシュ1・2」を登録する者は、3月31日(火)17:00までに京田辺キャンパス教務センター(外国語教育科目窓口:0774-65-7517)まで電話で申し出ること。そのうち、入学時にプレイスメントテストを受験していない者は、下記のプレイスメントテストを受験する必要がある。全学共通教養教育センター事務室からDUETメッセージ(タイトル:「CASEC試験の事前申込みについて」)を回答を要求する形式で送付している。コミュニケーション・イングリッシュ1・2登録のため受験を希望する旨を、3月31日(火)17:00までに回答すること。

<プレイスメントテスト日程>

受験期間:4月1日(水)13:00~4月7日(火)10:30

受験方法:自宅等のパソコンで受験。受験方法は全学共通教養教育センター事務室からDUETメッセージ(タイトル:「CASEC試験の受験方法について」)を送付する。受験方法は入学前と異なるため、必ず確認の上、受験すること。なお、入学後は情報教室で受験も可能。

(4)今年度「コミュニケーション・イングリッシュ1・2」を登録する意志のない者は、全学共通教養教育センター事務室からDUETメッセージ(タイトル:「コミュニケーション・イングリッシュ1・2の一括登録について」)を回答を要求する形式で送付しているので、今年度登録する意志がない旨を、3月31日(火)17:00までに回答すること。

2. クラス・担当者(各クラス定員:65名程度)

学修支援システムDUETで確認すること。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

※High Intermediateは1年次生用のクラスを登録

※自分の登録クラスを学修支援システムDUETで確認すること。

2018年度以前生=3年次生以上=

開講校地：京田辺 登録手続：WEB先行登録
単位数：各1単位

1. 登録に関する注意点

- (1)1～3次募集は、希望クラス受付・決定者発表とも、学修支援システムDUE Tにて行う。
- (2)クラス決定後の変更は一切認めない。なお、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。

2. 登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール」を確認すること。

※科目によって受付期間が異なるので、注意すること。また、時間割が重複しないよう十分確認して申請すること。

3. クラス・担当者（各クラス定員：65名程度）

各募集期間中に学修支援システムDUE Tで確認すること。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

アナリティカル・リーディング 1・2

(2009年度以前生は 英語講読 1・2)

2020年度生=1年次生=

開講校地：京田辺 登録手続不要

単位数：各1単位

1. 登録に関する注意点

- (1)「アナリティカル・リーディング 1・2」は、春学期・秋学期セットで登録される。
- (2)大学が一括して登録する。登録時の手続は不要。自分の登録クラスは学修支援システムDUE T「登録科目一覧」で確認すること。
- (3)今年度「アナリティカル・リーディング 1・2」を登録する意志のない者は、**4月8日(水)** 17:00 までに自身の同志社アドレスより心理学部事務室 (jt-snrjm@mail.doshisha.ac.jp) へ学生IDと氏名を明記の上、申し出ること。
- (4)登録されたクラスの変更は一切認めない。なお、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。また、春学期「アナリティカル・リーディング 1・2」の可否に関わらず、秋学期「アナリティカル・リーディング 1・2」を履修できる。

2. クラス・担当者（各クラス定員：45名程度）

学修支援システムDUE Tで確認すること。登録されたクラスを受講すること。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

2019年度以前生=2年次生以上=

開講校地：京田辺 登録手続：WEB先行登録

単位数：各1単位

1. 登録に関する注意点

(1)1～3次募集は、希望クラス受付・決定者発表とも、学修支援システムDUE Tにて行う。

(2)クラス決定後の変更は一切認めない。なお、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。

2. 登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール」を確認すること。

※科目によって受付期間が異なるので、注意すること。また、時間割が重複しないよう十分確認して申請すること。

3. クラス・担当者（各クラス定員：65名程度）

各募集期間中に学修支援システムDUE Tで確認すること。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

※1年次生対象の「アナリティカル・リーディング1・2」の京田辺校地開講クラスの登録を希望する者は、**4月13日（月）10：00～11：30、12：30～17：00**に京田辺キャンパス教務センター（外国語教育科目窓口：0774-65-7517）に電話で申し出ること。定員に余裕のあるクラスのみ、先着順で受け付ける。

イングリッシュ・セミナー1・2

2019年度生＝2年次生＝

開講校地：京田辺 登録手続：WEB先行登録

単位数：各1単位

1. 登録に関する注意点

- (1) 「イングリッシュ・セミナー3」の単位を修得した場合、「イングリッシュ・セミナー1・2」は登録できない。
- (2) 「イングリッシュ・セミナー1・2」と「イングリッシュ・セミナー3」の同時登録はできない。
- (3) 「イングリッシュ・セミナー1・2」と「イングリッシュ・セミナー3」の両方に登録希望申請し、「イングリッシュ・セミナー3」に当選した場合、「イングリッシュ・セミナー1・2」は落選する。
- (4) 「イングリッシュ・セミナー1・2」は、**春学期・秋学期セット**で登録される。
- (5) 1～3次募集は、希望クラス受付・決定者発表とも、学修支援システムDUE Tにて行う。
- (6) クラス決定後の変更は一切認めない。なお、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。また、春学期「イングリッシュ・セミナー1・2」の可否に関わらず、秋学期「イングリッシュ・セミナー1・2」を履修できる。

2. 登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール」を確認すること。

※科目によって受付期間が異なるので、注意すること。また、時間割が重複しないよう十分確認して申請すること。

3. クラス・担当者・種目（各クラス定員：45名程度）

各募集期間中に学修支援システムDUE Tで確認すること。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

種目は、「人文」「社会」「自然」の3種目。

2018年度以前生=3年次生以上=

開講校地：京田辺 登録手続：WEB先行登録
単位数：各1単位

1. 登録に関する注意点

- (1) 「イングリッシュ・セミナー3」の単位を修得した場合、「イングリッシュ・セミナー1・2」は登録できない。
- (2) 「イングリッシュ・セミナー1」または「イングリッシュ・セミナー2」と「イングリッシュ・セミナー3」の同時登録はできない。
- (3) 「イングリッシュ・セミナー1」または「イングリッシュ・セミナー2」と「イングリッシュ・セミナー3」の両方に登録希望申請し、「イングリッシュ・セミナー3」に当選した場合、「イングリッシュ・セミナー1・2」は落選する。
- (4) 1～3次募集は、希望クラス受付・決定者発表とも、学修支援システムDUE Tにて行う。
- (5) クラス決定後の変更は一切認めない。なお、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。

2. 登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール」を確認すること。

※科目によって受付期間が異なるので、注意すること。また、時間割が重複しないよう十分確認して申請すること。

3. クラス・担当者（各クラス定員：65名程度）

各募集期間中に学修支援システムDUE Tで確認すること。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

※2年次生対象の「イングリッシュ・セミナー1・2」の京田辺校地開講クラスの登録を希望する者は、**4月13日（月）10：00～11：30、12：30～17：00に京田辺キャンパス教務センター（外国語教育科目窓口：0774-65-7517）に電話で申し出ること。**定員に余裕のあるクラスのみ、先着順で受け付ける。

イングリッシュ・セミナー3

2019年度以前生=2年次生以上=

開講校地：京田辺 登録手続：WEB先行登録

単位数：2単位

1. 登録に関する注意点

- (1) 「イングリッシュ・セミナー3」は、週2回授業が行われる。
- (2) 「イングリッシュ・セミナー1・2」のどちらか1科目でも単位を修得した場合、「イングリッシュ・セミナー3」は登録できない。
- (3) 「イングリッシュ・セミナー3」と「イングリッシュ・セミナー1・2」の同時登録はできない。
- (4) 「イングリッシュ・セミナー3」と「イングリッシュ・セミナー1・2」の両方に登録希望申請し、「イングリッシュ・セミナー3」に当選した場合、「イングリッシュ・セミナー1・2」は落選する。
- (5) 1～3次募集は、希望クラス受付・決定者発表とも、学修支援システムDUE Tにて行う。
- (6) クラス決定後の変更は一切認めない。なお、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。

2. 登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール」を確認すること。

※科目によって受付期間が異なるので、注意すること。また、時間割が重複しないよう十分確認して申請すること。

3. クラス・担当者（各クラス定員：45名程度）

各募集期間中に学修支援システムDUE Tで確認すること。クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

イングリッシュ・ワークショップ1・2

2019年度生=2年次生=

開講校地：京田辺 登録手続：WEB先行登録

単位数：各1単位

1. 登録に関する注意点

- (1) 「イングリッシュ・ワークショップ3」の単位を修得した場合、「イングリッシュ・ワークショップ1・2」は登録できない。
- (2) 「イングリッシュ・ワークショップ1・2」と「イングリッシュ・ワークショップ3」の同時登録はできない。
- (3) 「イングリッシュ・ワークショップ1・2」と「イングリッシュ・ワークショップ3」の両方に登録希望申請し、「イングリッシュ・ワークショップ3」に当選した場合、「イングリッシュ・ワークショップ1・2」は落選する。
- (4) 「イングリッシュ・ワークショップ1・2」は、**春学期・秋学期セット**で登録される。
- (5) 1～3次募集は、希望クラス受付・決定者発表とも、学修支援システムDUE Tにて行う。
- (6) クラス決定後の変更は一切認めない。なお、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。また、春学期「イングリッシュ・ワークショップ1・2」の可否に関わらず、秋学期「イングリッシュ・ワークショップ1・2」を履修できる。

2. 登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール」を確認すること。

※科目によって受付期間が異なるので、注意すること。また、時間割が重複しないよう十分確認して申請すること。

3. クラス・担当者・種目（各クラス定員：学修支援システムDUE T参照）

各募集期間中に学修支援システムDUE Tで確認すること。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。種目は「リスニング」「リーディング」「ライティング」「スピーキング」の4種目。

2018年度以前生=3年次生以上=

開講校地：京田辺 登録手続：WEB先行登録
単位数：各1単位

1. 登録に関する注意点

- (1) 「イングリッシュ・ワークショップ3」の単位を修得した場合、「イングリッシュ・ワークショップ1・2」は登録できない。
- (2) 「イングリッシュ・ワークショップ1」または「イングリッシュ・ワークショップ2」と「イングリッシュ・ワークショップ3」の同時登録はできない。
- (3) 「イングリッシュ・ワークショップ1」または「イングリッシュ・ワークショップ2」と「イングリッシュ・ワークショップ3」の両方に登録希望申請し、「イングリッシュ・ワークショップ3」に当選した場合、「イングリッシュ・ワークショップ1・2」は落選する。
- (4) 1～3次募集は、希望クラス受付・決定者発表とも、学修支援システムDUE Tにて行う。
- (5) クラス決定後の変更は一切認めない。なお、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。

2. 登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール」を確認すること。

※科目によって受付期間が異なるので、注意すること。また、時間割が重複しないよう十分確認して申請すること。

3. クラス・担当者（各クラス定員：65名程度）

各募集期間中に学修支援システムDUE Tで確認すること。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

※2年次生対象の「イングリッシュ・ワークショップ1・2」の京田辺校地開講クラスの登録を希望する者は、**4月13日(月) 10:00～11:30、12:30～17:00**に京田辺キャンパス教務センター（**外国語教育科目窓口：0774-65-7517**）に電話で申し出ること。定員に余裕のあるクラスのみ、先着順で受け付ける。

イングリッシュ・ワークショップ 3

2019年度以前生=2年次生以上=

開講校地：京田辺 登録手続：WEB先行登録
単位数：2単位

1. 登録に関する注意点

- (1) 「イングリッシュ・ワークショップ 3」は、週2回授業が行われる。
- (2) 「イングリッシュ・ワークショップ 1・2」のどちらか1科目でも単位を修得した場合、「イングリッシュ・ワークショップ 3」は登録できない。
- (3) 「イングリッシュ・ワークショップ 3」と「イングリッシュ・ワークショップ 1・2」の同時登録はできない。
- (4) 「イングリッシュ・ワークショップ 3」と「イングリッシュ・ワークショップ 1・2」の両方に登録希望申請し、「イングリッシュ・ワークショップ 3」に当選した場合、「イングリッシュ・ワークショップ 1・2」は落選する。
- (5) 1～3次募集は、希望クラス受付・決定者発表とも、学修支援システムDUE Tにて行う。
- (6) クラス決定後の変更は一切認めない。

2. 登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール」を確認すること。

※科目によって受付期間が異なるので、注意すること。また、時間割が重複しないよう十分確認して申請すること。

3. クラス・担当者（各クラス定員：45名程度）

各募集期間中に学修支援システムDUE Tで確認すること。クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

イングリッシュ・プラクティクム 1

2020・2019年度生＝1・2年次生＝

開講校地：京田辺

登録手続：先行登録 単位数：4単位

1. 授業概要

「イングリッシュ・プラクティクム 1」は、1・2年次生を対象とした週2回集中型の科目である。授業はすべて英語で行われ、異文化理解に必須の高度な英語4技能の養成、留学に必要な語学力の養成を目指す。

2. 登録資格

下記のレベルに該当する者を対象とした科目である。なお、下記以外で、国際的な標準英語試験のスコアを保有する者は、京田辺キャンパス教務センター(外国語教育科目窓口)まで問い合わせること。

TOEFL ITP® テスト 470 点以上 519 点以下

TOEFL iBT® テスト 52 点以上 67 点以下 (「Test Date スコア」のみ可。「MyBest ™スコア」は認めない。)

TOEIC® LISTENING AND READING テスト、

TOEIC® LISTENING AND READING テスト (IP) 550 点以上 649 点以下

英検 準1級以上

IELTS™ Overall band score 5 以上 5.5 未満

CASEC 610 点以上 679 点以下

※TOEFL、TOEFL ITP、TOEFL iBT および TOEIC はエデュケーショナル・テストング・サービス (ETS) の登録商標です。

3. 選考方法及び登録日程

- ① 「2. 登録資格」のいずれかを満たす学生を対象に CASEC のスコアを元に選考を行う。登録希望者は DUET (先行登録申請) で希望申請を受け付ける。説明会は実施しない。DUET (先行登録申請) の申請期間は以下の通り。また、説明会で配布予定だった本科目の登録に関する注意事項を以下の全学共通教養教育センターのホームページにアップロードしている。登録資格の提出方法や注意事項を記載しているため、必ず確認すること。

<https://cgle.doshisha.ac.jp/syllabus/syllabus.html>

【申請期間】

今出川校地開講クラス：4月1日(水) 10:00～4月8日(水) 11:00

京田辺校地開講クラス：4月1日(水) 10:00～4月8日(水) 14:00

- ② 「2.登録資格」の各種スコアの上限を上回る者も、申込みを認める。ただし、「2.登録資格」に記載のレベルに該当する者から優先的にクラスを決定することとし、定員を満たしていない場合のみ各種スコアの上限を上回る者も受け入れる。選考は CASEC のスコアによって行う。登録希望者は、DUET で希望申請を受け付ける。説明会は実施しない。詳細は①に記載しているのでそちらを確認すること。

- ③希望クラスは、第3希望まで選択できる。
- ④登録資格を満たす CASEC スコアを保有しない者で、CASEC 試験の受験を希望する場合は、全学共通教養教育センター事務室から DUET メッセージを回答を要求する形式で送付している（タイトル：「CASEC 試験の事前申込みについて」）ので、イングリッシュ・プラクティクム1の登録のため受験を希望する旨を、3月31日（火）17:00までに回答すること。受験を希望した者には、CASEC 受験要領を4月1日（水）に全学共通教養教育センター事務室から DUET メッセージ（タイトル：「CASEC 試験の受験方法について」）で送付する。そちらに従い、4月1日（水）13:00～4月7日（火）10:30の期間に自宅等のパソコンで受験すること。
- ⑤秋学期開講前にも、定員を満たしていない秋学期開講クラスの追加登録を受け付ける。詳細は秋学期登録要領を参照すること。なお、資格証明書類のコピーは9月中旬までに用意しておく必要があるため、受験日時に注意すること。

<説明会・選考>

説明会は実施しない。登録希望者は DUET（先行登録申請）で希望申請を受け付ける。DUET（先行登録申請）の申請期間は以下の通り。また、説明会で配布予定だった本科目の登録に関する注意事項を以下の全学共通教養教育センターのホームページにアップロードしている。登録資格の提出方法や注意事項を記載しているため、必ず確認すること。

<https://cgle.doshisha.ac.jp/syllabus/syllabus.html>

【申請期間】

今出川校地開講クラス：4月1日（水）10:00～4月8日（水）11:00

京田辺校地開講クラス：4月1日（水）10:00～4月8日（水）14:00

4. 登録手続

- (1)決定者は、大学が一括登録するので、一般登録時の手続は不要。決定者発表の翌日以降に時間割重複等の登録エラーがないか学修支援システムDUETを確認すること。
- (2)(2)決定者は、以下の科目を登録削除することができる。決定者には全学共通教養教育センター事務室から、DUET メッセージを回答を要求する形式で送付する（タイトル：「イングリッシュ・プラクティクム1の合格に伴う登録削除について」）。登録削除を希望する者は、メッセージに記載している締切日時までに削除を希望する科目名を回答すること。窓口での受付は行わない。DUET メッセージへの回答以外での削除は一切認めない。また春学期・秋学期セットで登録している者は、春学期・秋学期セットで削除される。

①登録削除可能な科目

- ・ コミュニカティブ・イングリッシュ1・2
- ・ アナリティカル・リーディング1・2
- ・ イングリッシュ・セミナー1・2または3
- ・ イングリッシュ・ワークショップ1・2または3
- ・ Intensive Courses for TOEFL (Practice・Tutorial)

②受付日時・場所

窓口での受付は実施しない。

5. クラス・担当者（各クラス定員：20名）

次表のとおりである。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

クラス・担当者表（○印は春学期開講、△印は秋学期開講）

| 校地 | 学期 | 科目 | クラス | 曜講 | 担当者 |
|-----|----|------------------|-----|-------|-----------------------|
| 京田辺 | ○ | イングリッシュ・プラクティクム1 | 1 | 月5・木5 | Wilmer Cameron Romney |
| 京田辺 | ○ | イングリッシュ・プラクティクム1 | 2 | 水4・金4 | Dana John LINGLEY |
| 京田辺 | ○ | イングリッシュ・プラクティクム1 | 3 | 月4・金1 | Edward Ogle HEARN |
| 京田辺 | △ | イングリッシュ・プラクティクム1 | 4 | 月3・金1 | 未定 |
| 今出川 | ○ | イングリッシュ・プラクティクム1 | 51 | 水5・金1 | Esta Tina OTTMAN |
| 今出川 | ○ | イングリッシュ・プラクティクム1 | 52 | 月4・木4 | 稲垣 俊史 |
| 今出川 | ○ | イングリッシュ・プラクティクム1 | 53 | 火5・土3 | 鈴木 朋子 |
| 今出川 | ○ | イングリッシュ・プラクティクム1 | 54 | 火2・金4 | 石野 未架 |
| 今出川 | ○ | イングリッシュ・プラクティクム1 | 55 | 火2・木3 | 和泉 真澄 |
| 今出川 | ○ | イングリッシュ・プラクティクム1 | 56 | 月2・水1 | Aysun UYAR |
| 今出川 | ○ | イングリッシュ・プラクティクム1 | 57 | 月3・水2 | 崎田 智子 |
| 今出川 | △ | イングリッシュ・プラクティクム1 | 71 | 火1・金4 | Felicity GREENLAND |
| 今出川 | △ | イングリッシュ・プラクティクム1 | 72 | 月4・木3 | 二村 太郎 |
| 今出川 | △ | イングリッシュ・プラクティクム1 | 73 | 火2・金3 | Esta Tina OTTMAN |
| 今出川 | △ | イングリッシュ・プラクティクム1 | 74 | 火2・木5 | 神崎 舞 |
| 今出川 | △ | イングリッシュ・プラクティクム1 | 75 | 火4・木4 | 物部 ひろみ |
| 今出川 | △ | イングリッシュ・プラクティクム1 | 76 | 月3・木2 | 植松 茂男 |
| 今出川 | △ | イングリッシュ・プラクティクム1 | 77 | 火3・木3 | 尾崎 茂 |

イングリッシュ・プラクティクム 2

プレ・イングリッシュ・プラクティクム

2020・2019 年度生

=1・2 年次生=

開講校地：京田辺

登録手続：先行登録 単位数：各 4 単位

1. 授業概要

「イングリッシュ・プラクティクム 2」および「プレ・イングリッシュ・プラクティクム」は 1・2 年次生を対象とした週 2 回集中型の科目である。授業はすべて英語で行われる。「イングリッシュ・プラクティクム 2」は、留学に必要な語学力の養成を目指して、「イングリッシュ・プラクティクム 1」よりもさらに高度なレベルでの異文化理解に必須の 4 技能向上のための訓練を行う。

「プレ・イングリッシュ・プラクティクム」は、「イングリッシュ・プラクティクム 1」「イングリッシュ・プラクティクム 2」の準備クラスとして、特にリスニング・スピーキング能力の向上を意識した訓練を行う。

2. 登録資格

各科目について、下記のいずれかの資格を満たしておく必要がある。なお、下記以外で、国際的な標準英語試験のスコアを保有する者は、京田辺キャンパス教務センター（外国語教育科目窓口）まで問い合わせること。

(1) 「イングリッシュ・プラクティクム 2」（留学準備）

- ①TOEFL ITP® テスト 520 点以上
- ②TOEFL iBT® テスト 68 点以上（「Test Date スコア」のみ可。「MyBest ™スコア」は認めない。）
- ③TOEIC® LISTENING AND READING テスト、
TOEIC® LISTENING AND READING テスト（IP）650 点以上
- ④IELTS™ Overall band score 5.5 以上
- ⑤CASEC 680 点以上

(2) 「プレ・イングリッシュ・プラクティクム」

- ①TOEFL ITP® テスト 420 点－470 点程度
- ②TOEFL iBT® テスト 36 点－52 点程度（「Test Date スコア」のみ可。「MyBest ™スコア」は認めない。）
- ③TOEIC® LISTENING AND READING テスト、
TOEIC® LISTENING AND READING テスト（IP）470 点－550 点程度
- ④TOEIC Bridge® テスト、TOEIC Bridge® テスト（IP）150 点－158 点程度
- ⑤英検 2 級
- ⑥IELTS™ Overall band score 4－4.5 程度
- ⑦CASEC 550 点－610 点程度

※TOEFL、TOEFL ITP、TOEFL iBT および TOEIC はエデュケーショナル・テストング・サービス（ETS）の登録商標です。

3. 説明会および選考方法

(1)説明会

①説明会は実施しない。説明会で配布予定だった本科目の登録に関する注意事項等の資料を以下の全学共通教養教育センターのホームページにアップロードしているので、必ず確認のこと。

<https://cgle.doshisha.ac.jp/syllabus/syllabus.html>

申請は DUET メッセージで行う。全学共通教養教育センター事務室から DUET メッセージを添付ファイル付の回答を要求する形式で送付している（タイトル：「【●●校地開講クラス】プレ・イングリッシュ・プラクティクム、イングリッシュ・プラクティクム2の申請について」※開講校地別）。詳細は注意事項等の資料を確認すること。

締切日時までに登録資格証明書類の写真等を DUET メッセージで送付できない場合は、合格者にのみ全学共通教養教育センター事務室から DUET メッセージを添付ファイル付の回答を要求する形式で送付する（タイトル：「プレ・イングリッシュ・プラクティクム、イングリッシュ・プラクティクム2の登録資格証明書類の提出について」）ので、メッセージに記載の締切日時までに回答すること。

秋学期開講クラスの登録希望者も、この締切日時までに回答すること。

②秋学期開講前にも説明会と選考を実施し、定員を満たしていない秋学期開講クラスの追加登録を受け付ける。詳細は秋学期登録要領を参照すること。なお、資格証明書類のコピーは9月中旬までに用意しておく必要があるため、受験日時に注意すること。

③本学で実施した CASEC のスコアを登録資格として使用する者は、各自 CASEC Official Score Report の写真等を DUET メッセージに添付し記載の締切日時までに回答すること。

④登録資格を満たす CASEC スコアを保有しない者で、CASEC 試験の受験を希望する場合は、全学共通教養教育センター事務室から DUET メッセージを回答を要求する形式で送付している（タイトル：「CASEC 試験の事前申込みについて」）。窓口での受付は行わない。CASEC 試験の受験を希望する旨を、3月31日（火）17:00までに回答すること。受験を希望した者には、CASEC 受験要領を4月1日（水）に全学共通教養教育センター事務室から DUET メッセージ（タイトル：「CASEC 試験の受験方法について」）で送付する。そちらに従い、4月1日（水）13:00～**4月7日（火）**10:30の期間に自宅等のパソコンで受験すること。

<説明会・選考>

説明会は実施しない。説明会で配布予定だった本科目の登録に関する注意事項等の資料を以下の全学共通教養教育センターのホームページにアップロードしているので、必ず確認すること。

<https://cgle.doshisha.ac.jp/syllabus/syllabus.html>

申請は DUET メッセージで行う。全学共通教養教育センター事務室から DUET メッセージを添付ファイル付の回答を要求する形式で送付している（タイトル：「【●●校地開講クラス】プレ・イングリッシュ・プラクティクム、イングリッシュ・プラクティクム2の申請について」※開講校地別）。詳細は注意事項等の資料を確認すること。

(2)選考方法

科目担当者による面接は実施しない。登録資格を満たした者は全員合格とする。希望者が定員を上回った場合は、抽選により決定する。

4. 登録手続

(1)選考合格者は、大学が一括登録するので、登録時の手続は不要。決定者発表の翌日以降に時間割重複等の登録エラーがないか学修支援システムDUETを確認すること。

(2)選考合格者は、以下の科目を登録削除することができる。決定者には全学共通教養教育センター事務室から、DUETメッセージを回答を要求する形式で送付する（タイトル：「プレ・イングリッシュ・プラクティクム、イングリッシュ・プラクティクム2の合格に伴う登録削除について」）。登録削除を希望する者は、メッセージに記載している締切日時までに削除を希望する科目名を回答すること。窓口での受付は行わない。DUETメッセージへの回答以外での削除は一切認めない。また春学期・秋学期セットで登録している者は、春学期・秋学期セットで削除される。

①登録削除可能な科目

- ・ コミュニカティブ・イングリッシュ 1・2
- ・ アナリティカル・リーディング 1・2
- ・ イングリッシュ・セミナー1・2 または 3
- ・ イングリッシュ・ワークショップ 1・2 または 3
- ・ Intensive Courses for TOEFL (Practice・Tutorial)

②受付日時・場所

窓口での受付は実施しない。

5. クラス・担当者（各クラス定員：イングリッシュ・プラクティクム2 20名、 プレ・イングリッシュ・プラクティクム 25名）

次表のとおりである。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

クラス・担当者表（○印は春学期開講、△印は秋学期開講）

| 校地 | 学期 | 科目 | クラス | 曜講 | 担当者 |
|-----|----|-------------------|-----|---------|-----------------------|
| 京田辺 | △ | イングリッシュ・プラクティクム 2 | 1 | 月 4・木 5 | Dana John LINGLEY |
| 京田辺 | △ | イングリッシュ・プラクティクム 2 | 2 | 火 5・木 4 | Dana John LINGLEY |
| 今出川 | ○ | イングリッシュ・プラクティクム 2 | 51 | 月 5・木 3 | Susanna PAVLOSKA |
| 今出川 | ○ | イングリッシュ・プラクティクム 2 | 52 | 水 5・金 1 | Kaoru Nakao VILLA |
| 今出川 | ○ | イングリッシュ・プラクティクム 2 | 53 | 月 1・金 5 | Felicity GREENLAND |
| 今出川 | △ | イングリッシュ・プラクティクム 2 | 71 | 火 5・木 4 | Blake TURNBULL |
| 今出川 | △ | イングリッシュ・プラクティクム 2 | 72 | 火 2・金 1 | Robert CROSS |
| 今出川 | △ | イングリッシュ・プラクティクム 2 | 73 | 火 1・金 3 | Matthew Kamden BARBEE |

| 校地 | 学期 | 科目 | クラス | 曜講 | 担当者 |
|-----|----|--------------------|-----|---------|---------------|
| 京田辺 | △ | プレ・イングリッシュ・プラクティクム | 1 | 月 4・金 3 | 本間 三恵子 |
| 今出川 | ○ | プレ・イングリッシュ・プラクティクム | 51 | 月 5・金 4 | 松本 ドロタ |
| 今出川 | ○ | プレ・イングリッシュ・プラクティクム | 52 | 火 2・木 1 | 芝原 妙子 |
| 今出川 | ○ | プレ・イングリッシュ・プラクティクム | 53 | 月 2・金 2 | 香山 恵美 |
| 今出川 | ○ | プレ・イングリッシュ・プラクティクム | 54 | 火 5・木 2 | 山本 恵里子 |
| 今出川 | △ | プレ・イングリッシュ・プラクティクム | 55 | 月 3・木 3 | Donna HAYASHI |
| 今出川 | △ | プレ・イングリッシュ・プラクティクム | 56 | 火 2・木 1 | 芝原 妙子 |
| 今出川 | △ | プレ・イングリッシュ・プラクティクム | 57 | 月 5・金 4 | 松本 ドロタ |

アカデミック・イングリッシュA・B

プロフェッショナル・イングリッシュA・B

2019年度以前生＝2年次生以上＝

開講校地：京田辺

登録手続：先行登録 単位数：各2単位

1. 授業概要

「アカデミック・イングリッシュA・B」および「プロフェッショナル・イングリッシュA・B」は、2年次生以上を対象とした週2回集中型の中・上級者向けの科目である。授業はすべて英語で行われ、それぞれAが上級レベル、Bが中級レベルである。

「アカデミック・イングリッシュA・B」は、英語を用いた授業を通して、論理的・批判的な思考に基づく英文の内容理解とスキル上達を目指す。

「プロフェッショナル・イングリッシュA・B」は、社会の現場で実際に役立つ英語の基本的スキル習得を目指す。

2. 登録資格

各科目について、下記のいずれかの資格を満たしておく必要がある。なお、下記以外で、国際的な標準英語試験のスコアを保有する者は、京田辺キャンパス教務センター（外国語教育科目窓口）まで問い合わせること。

(1) 「アカデミック・イングリッシュA」「プロフェッショナル・イングリッシュA」

- ①TOEFL ITP® テスト 500点以上
- ②TOEFL iBT® テスト 61点以上（「Test Date スコア」のみ可。「MyBest ™スコア」は認めない。）
- ③TOEIC® LISTENING AND READING テスト、
TOEIC® LISTENING AND READING テスト（IP）630点以上
- ④IELTS™ Overall band score 5以上
- ⑤CASEC 660点以上
- ⑥「コミュニケーション・イングリッシュ1・2」（2009年度以前生は「英語文化事情1・2」）、
「アナリティカル・リーディング1・2」（2009年度以前生は「英語講読1・2」）の4科目のGPAが3.4以上 ※

(2) 「アカデミック・イングリッシュB」「プロフェッショナル・イングリッシュB」

- ①TOEFL ITP® テスト 450点以上
- ②TOEFL iBT® テスト 45点以上（「Test Date スコア」のみ可。「MyBest ™スコア」は認めない。）
- ③TOEIC® LISTENING AND READING テスト、
TOEIC® LISTENING AND READING テスト（IP）500点以上
- ④TOEIC Bridge® テスト、TOEIC Bridge® テスト（IP）153点以上
- ⑤IELTS™ Overall band score 4.5以上
- ⑥CASEC 570点以上
- ⑦「コミュニケーション・イングリッシュ1・2」（2009年度以前生は「英語文化事情1・2」）、
「アナリティカル・リーディング1・2」（2009年度以前生は「英語講読1・2」）の4科目のGPAが3.0以上 ※

※GPA は F 評価も含めて算出する。ただし、F 評価であった科目を再履修して D 評価以上を得た場合には、直近の F 評価を新たな評価に書き換えて算出する。なお、GPA については、履修要項やホームページ (<https://www.doshisha.ac.jp/students/curriculum/gpa/since2004.html>) を参照して確認すること。

※TOEFL、TOEFL ITP、TOEFL iBT および TOEIC はエデュケーション・テスト・サービス (ETS) の登録商標です。

3. 説明会および選考方法

(1)説明会

①説明会は実施しない。説明会で配布予定だった本科目の登録に関する注意事項等の資料を以下の全学共通教養教育センターのホームページにアップロードしているので、必ず確認のこと。

<https://cgle.doshisha.ac.jp/syllabus/syllabus.html>

申請は DUET メッセージで行う。全学共通教養教育センター事務室から DUET メッセージを添付ファイル付の回答を要求する形式で送付している (タイトル:「【●●校地開講クラス】アカデミック・イングリッシュ A・B の申請について」「【●●校地開講クラス】プロフェッショナル・イングリッシュ A・B の申請について」※開講校地別)。詳細は注意事項等の資料を確認すること。

締切日時までに登録資格証明書類の写真等を DUET メッセージで送付できない場合は、合格者にのみ全学共通教養教育センター事務室から DUET メッセージを添付ファイル付の回答を要求する形式で送付する (タイトル:「アカデミック・イングリッシュ A・B、プロフェッショナル・イングリッシュ A・B の登録資格証明書類の提出について」) ので、メッセージに記載の締切日時までに回答すること。秋学期開講クラスの登録希望者も、この締切日時までに回答すること。

②秋学期開講前にも説明会と選考を実施し、定員を満たしていない秋学期開講クラスの追加登録を受け付ける。詳細は秋学期登録要領を参照すること。資格証明書類のコピーは 9 月中旬までに用意しておく必要があるため、受験日時に注意すること。

③本学で実施した CASEC のスコアを登録資格として使用する者は、各自 CASEC Official Score Report の写真等を DUET メッセージに添付し記載の締切日時までに回答すること。

④登録資格を満たす CASEC スコアを保有しない者で、CASEC 試験の受験を希望する場合は、全学共通教養教育センター事務室から DUET メッセージを回答を要求する形式で送付している (タイトル:「CASEC 試験の事前申込みについて」)。窓口での受付は行わない。CASEC 試験の受験を希望する旨を、3 月 31 日 (火) 17:00 までに回答すること。受験を希望した者には、CASEC 受験要領を 4 月 1 日 (水) に全学共通教養教育センター事務室から DUET メッセージ (タイトル:「CASEC 試験の受験方法について」) で送付する。そちらに従い、4 月 1 日 (水) 13:00~4 月 3 日 (金) 10:30 の期間に自宅等のパソコンで受験すること。

<説明会・選考>

説明会は実施しない。説明会で配布予定だった本科目の登録に関する注意事項等の資料を以下の全学共通教養教育センターのホームページにアップロードしているので、必ず確認すること。

<https://cgle.doshisha.ac.jp/syllabus/syllabus.html>

申請は DUET メッセージで行う。全学共通教養教育センター事務室から DUET メッセージを添付ファイル付の回答を要求する形式で送付している（タイトル：「【●●校地開講クラス】アカデミック・イングリッシュ A・B の申請について」「【●●校地開講クラス】プロフェッショナル・イングリッシュ A・B の申請について」※開講校地別）。詳細は注意事項等の資料を確認のこと。

(2)選考方法

科目担当者による面接は実施しない。登録資格を満たした者は全員合格とする。希望者が定員を上回った場合は、抽選により決定する。

4. 登録手続

(1)選考合格者は、大学が一括登録するので、登録時の手続は不要。決定者発表の翌日以降に時間割重複等の登録エラーがないか学修支援システム D U E T を確認すること。

(2)選考合格者は以下の科目を登録削除することができる。選考合格者には全学共通教養教育センター事務室から、DUET メッセージを回答を要求する形式で送付する（タイトル：「アカデミック・イングリッシュ A・B、プロフェッショナル・イングリッシュ A・B の合格に伴う登録削除について」）。登録削除を希望する者は、メッセージに記載している締切日時までに削除を希望する科目名を回答すること。窓口での受付は行わない。DUET メッセージへの回答以外での削除は一切認めない。また春学期・秋学期セットで登録している者は、春学期・秋学期セットで削除される。

①登録削除可能な科目

- ・ コミュニカティブ・イングリッシュ 1・2
- ・ アナリティカル・リーディング 1・2
- ・ イングリッシュ・セミナー 1・2 または 3
- ・ イングリッシュ・ワークショップ 1・2 または 3
- ・ Intensive Courses for TOEFL (Practice・Tutorial)

②受付日時・場所

窓口での受付は実施しない。

5. クラス・担当者（各クラス定員：20名）

次表のとおりである。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

クラス・担当者表（○印は春学期開講、△印は秋学期開講）

| 校地 | 学期 | 科目 | クラス | 曜講 | 担当者 |
|-----|----|------------------|-----|---------|--------------------|
| 京田辺 | ○ | アカデミック・イングリッシュ A | 1 | 月 3・水 2 | FOONG FOO WAH |
| 今出川 | ○ | アカデミック・イングリッシュ A | 51 | 月 3・水 5 | Robert IOLINI |
| 今出川 | △ | アカデミック・イングリッシュ A | 52 | 火 5・金 3 | Felicity Greenland |
| 今出川 | △ | アカデミック・イングリッシュ A | 53 | 月 3・水 5 | Robert IOLINI |

| 校地 | 学期 | 科目 | クラス | 曜講 | 担当者 |
|-----|----|------------------|-----|---------|---------------|
| 京田辺 | △ | アカデミック・イングリッシュ B | 1 | 月 4・水 1 | FOONG FOO WAH |
| 今出川 | ○ | アカデミック・イングリッシュ B | 51 | 月 4・木 4 | Mark PETERSON |
| 今出川 | ○ | アカデミック・イングリッシュ B | 52 | 月 2・金 1 | Robert CROSS |
| 今出川 | ○ | アカデミック・イングリッシュ B | 53 | 月 4・木 3 | Leeja RUSSELL |
| 今出川 | △ | アカデミック・イングリッシュ B | 54 | 月 4・木 4 | Mark PETERSON |
| 今出川 | △ | アカデミック・イングリッシュ B | 55 | 月 4・木 3 | Leeja RUSSELL |

| 校地 | 学期 | 科目 | クラス | 曜講 | 担当者 |
|-----|----|---------------------|-----|---------|---------------|
| 京田辺 | ○ | プロフェッショナル・イングリッシュ A | 1 | 火 3・木 3 | 平岩 葉子 |
| 今出川 | ○ | プロフェッショナル・イングリッシュ A | 51 | 月 3・水 3 | Shaun GATES |
| 今出川 | △ | プロフェッショナル・イングリッシュ A | 52 | 月 4・木 5 | Donna HAYASHI |

| 校地 | 学期 | 科目 | クラス | 曜講 | 担当者 |
|-----|----|---------------------|-----|---------|-------------------|
| 京田辺 | ○ | プロフェッショナル・イングリッシュ B | 1 | 月 3・火 2 | 戸田 就介 |
| 京田辺 | △ | プロフェッショナル・イングリッシュ B | 2 | 月 3・火 2 | 戸田 就介 |
| 今出川 | ○ | プロフェッショナル・イングリッシュ B | 51 | 月 3・木 3 | Donna HAYASHI |
| 今出川 | ○ | プロフェッショナル・イングリッシュ B | 52 | 火 1・金 2 | 水島 新太郎 |
| 今出川 | ○ | プロフェッショナル・イングリッシュ B | 53 | 月 4・木 2 | 植松 茂男 |
| 今出川 | △ | プロフェッショナル・イングリッシュ B | 54 | 水 5・金 1 | Kaoru Nakao VILLA |
| 今出川 | △ | プロフェッショナル・イングリッシュ B | 55 | 月 3・水 3 | Shaun GATES |

言語文化研究 1・2

2018年度以前生＝3年次生以上＝

開講校地：今出川 登録手続：WEB先行登録
単位数：各2単位

1. 登録に関する注意点

- (1)1～3次募集は、希望クラス受付・決定者発表とも学修支援システムDUE Tにて行う。
- (2)クラス決定後の変更は一切認めない。なお、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。

2. 登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール」を確認すること。

※科目によって受付期間が異なるので、注意すること。また、時間割が重複しないよう十分確認して申請すること。

3. クラス・担当者（各クラス定員：50名程度）

各募集期間中に学修支援システムDUE Tで確認すること。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

現代地域事情・上級講読（英語圏）1・2

2018年度以前生＝3年次生以上＝

開講校地：今出川 登録手続：一般登録
単位数：各2単位

1. 登録資格

下記(1)～(4)のいずれかの条件を満たしておく必要がある。

(1) 下記①～④をすべて単位修得済みであること。

① 「コミュニケーション・イングリッシュ1・2」（2009年度以前生は「英語文化事情1・2」）

② 「アナリティカル・リーディング1・2」（2009年度以前生は「英語講読1・2」）

③ 「イングリッシュ・セミナー1・2または3」

④ 「イングリッシュ・ワークショップ1・2または3」

(2) 「イングリッシュ・プラクティクム1または2」を単位修得済みであること。

(3) 「アカデミック・イングリッシュAまたはB」、「プロフェッショナル・イングリッシュAまたはB」のいずれかを単位修得済みであること。

(4) 「セメスタープログラム・英語I・II」を単位修得済みであること。

2. 登録手続

希望クラスを一般登録すること。

3. クラス・担当者（各クラス定員：30名程度）

次表のとおりである。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

クラス・担当者表（○印は春学期開講、△印は秋学期開講）

| 校地 | 学期 | 科目 | クラス | 曜講 | 担当者 |
|-----|----|--------------------|-----|----|-------|
| 今出川 | ○ | 現代地域事情・上級講読(英語圏) 1 | 51 | 水3 | 細川 祐子 |
| 今出川 | ○ | 現代地域事情・上級講読(英語圏) 1 | 52 | 木2 | 杉山 潤 |

| 校地 | 学期 | 科目 | クラス | 曜講 | 担当者 |
|-----|----|--------------------|-----|----|-------|
| 今出川 | △ | 現代地域事情・上級講読(英語圏) 2 | 51 | 水3 | 細川 祐子 |
| 今出川 | △ | 現代地域事情・上級講読(英語圏) 2 | 52 | 木2 | 杉山 潤 |

サマープログラム・英語A・B・C

開講校地：京田辺・今出川 登録手続：先行登録
単位数：英語A 4単位 英語B 3単位 英語C 2単位

新型コロナウイルス感染症の流行により、2020年度は休講とする。

スプリングプログラム・英語A・B・C

開講校地：未定 登録手続：先行登録

単位数：英語A 4単位 英語B 3単位 英語C 2単位

1. 授業概要

スプリングプログラムは、春期休暇中に現地での集中的語学研修（約3～4週間）に参加し、英語の実践能力を養成するとともに、現地での生活体験をとおして異文化に対する理解を深め、国際感覚を養うことを目的とします。

2. 登録に関する注意点

- (1) スプリングプログラムは秋学期科目だが、秋学期末には成績付与されない（秋学期成績通知日には成績は「保留」となる）。成績公表は次年度春学期成績通知日となる。そのため、4年次生以上は登録することができない。4年次生以上で登録を希望する者は、出願時に京田辺キャンパス教務センター（心理学部）に相談すること。
- (2) 秋学期中に事前授業があるため、該当の曜日講時には他の授業は登録できない。事前授業が実施される校地と別校地において二校地間移動不可となる場合も同様。また、現地研修期間が重複する他の授業も登録することはできない。
- (3) 複数のスプリングプログラムを同一年度に登録することはできない。
- (4) 登録希望者対象の募集説明会は、2020年6月中旬に実施予定である。募集・選考日程は次頁4.を参照すること。
- (5) 登録者（プログラム参加者）はCASEC試験と面接により決定する。
- (6) スプリングプログラムに参加が決定した者は、秋学期科目として、大学が一括して登録する。登録時の手続は不要。一括登録により登録エラーが生じた場合は、秋学期の登録期間中に学修支援システムDUETでエラー修正を行うこと。

3. クラス・担当者

2020年度の各プログラムの内容については、募集説明会で配布する募集要項を参照すること。なお、参考までに2019年度に実施されたプログラムの研修先は以下の通りである。

英語A：ホーソン・メルボルン英語学校（オーストラリア）

英語A：ヨーク大学（イギリス）

英語A：セブ医科大学（フィリピン）

英語B：セント・メアリーズ大学（カナダ）

英語B：オークランド大学（ニュージーランド）

英語C：カリフォルニア大学アーバイン校（アメリカ）

英語C：オタゴ大学（ニュージーランド）

4. 2020年度スプリングプログラム 募集・選考日程

(1)募集説明会（予定）

日程：2020年6月中旬

場所：両校地

※両校地で実施予定。いずれかに参加すること。

(2)個別相談期間（予定）

日程：2020年6月中旬～6月下旬

場所：両校地

(3)出願期間（予定）

日程：2020年6月中旬～6月下旬

出願方法：Go Global ポートフォリオ

(4)選考試験（予定）

日程：2020年6月下旬～7月初旬

場所：CASEC 試験 両校地 面接試験 今出川校地

(5)選考結果発表（予定）

日程：2020年7月中旬

発表方法：Go Global ポートフォリオ

*詳細は、各キャンパス教務センター（外国語教育科目窓口）に問い合わせること。

セメスタープログラム・英語 I・II

開講校地：京田辺・今出川

登録手続：先行登録 単位数：各4単位

※2020年度のセメスタープログラムに参加が決定している者は、2020年度秋学期科目として、大学が一括して登録する。登録時の手続は不要。

1. 授業概要

セメスタープログラムは、秋学期の1セメスター（約4ヶ月間）海外の研修校で集中的に語学研修に参加し、高度な外国語運用能力を養成するとともに、現地での生活体験を通してその国の文化・社会に対する理解を深め、国際感覚を養うことを目的とします。

2. 登録資格

下記のいずれかの資格を満たしておく必要がある。

- ①TOEFL ITP® テスト 450 点以上
- ②TOEFL iBT® テスト 45 点以上（「Test Date スコア」のみ可。「MyBest ™スコア」は認めない。）
- ③IELTS™ Overall band score 4.5 以上

※TOEFL、TOEFL iBT、TOEFL ITP はエデュケーション・テスト・サービス（ETS）の登録商標です。

3. 登録に関する注意点

- (1)2020年度の「セメスタープログラム・英語 I・II」に登録できるのは、2020年1月に実施した選考試験の合格者のみである。2021年度に実施されるプログラムへの参加希望者は、次頁5. 募集・選考日程を参照すること。
- (2)春学期中に事前授業があるため、該当の曜日講時には他の授業は登録できない。事前授業が実施される校地と別校地において二校地間移動不可となる場合も同様。また、現地研修期間が重複する他の授業も登録することはできない。
- (3)プログラム参加者の秋学期の履修登録科目は本科目のみとなり、他の科目の履修登録はできない。ただし、現地研修終了後から授業が開始される集中講義については、登録可能。登録希望する科目がある者は、京田辺キャンパス教務センター（心理学部）に相談すること。
- (4)2年次生以上対象の科目だが、出願期間は1年次生から設けられている。なお、留学開始時の学年によっては、就職活動の時期と重複する可能性もあるため、十分に考慮したうえで出願すること。
- (5)この科目名のローマ数字はグレードを表すものではない。
- (6)2021年度登録希望者対象の募集説明会は2020年11月下旬～12月初旬に実施予定である。実施プログラムは募集説明会で配布する募集要項を参照すること。
- (7)登録者（プログラム参加者）は、出願時に提出された登録資格証明書類のコピー（返却や転用は認めないため、原本は不可）と選考試験（CASEC 試験、面接試験）により決定する。

4. クラス・担当者

次表のとおりである。各プログラムの内容については、シラバスを参照すること。

2020年度 秋学期開講 クラス・担当者表

| 学期 | 科目 | クラス | 担当者 | 研修先 | | 定員 | 最少 催行人数 | 事前授業 | |
|----|-----------------------|-----|------------------|--------|---------|--------|------------|--------|-----|
| | | | | | | | | 曜講 | 校地 |
| △ | Semesterプログラム・英語 I・II | 1 | 植松 茂男 | ウニペグ大学 | カナダ | 約 30 名 | 10 名 | 春学期:月6 | 今出川 |
| △ | Semesterプログラム・英語 I・II | 2 | 中田 賀之 | ディキン大学 | オーストラリア | 約 30 名 | 10 名 | 春学期:木6 | 京田辺 |
| △ | Semesterプログラム・英語 I・II | 3 | Susanna PAVLOSKA | ハワイ大学 | アメリカ | 約 30 名 | 7 名 | 春学期:水6 | 今出川 |

5. 2021年度 Semesterプログラム 募集・選考日程

(1)募集説明会（予定）

日程：2020年11月下旬～12月初旬

場所：両校地

※両校地で実施予定。いずれかに参加すること。

(2)個別相談期間（予定）

日程：2020年12月初旬～12月下旬、2021年1月初旬

場所：両校地

(3)出願期間（予定）

日程：2020年12月初旬～12月下旬、2021年1月初旬

出願方法：Go Global ポートフォリオ

(4)選考試験（予定）

日程：2021年1月中旬～1月下旬

場所：CASEC 試験 両校地 面接試験 今出川校地

(5)選考結果発表（予定）

日程：2021年1月下旬

発表方法：Go Global ポートフォリオ

*詳細は、各キャンパス教務センター（外国語教育科目窓口）に問い合わせること。

Intensive Courses for TOEFL (Practice) ・ (Tutorial)

2020年度生 = 1年次生 =

開講校地：京田辺・今出川

登録手続：WEB先行登録

単位数：各1単位

1. 授業概要

「Intensive Courses for TOEFL」(以下「I.C.T.」)はTOEFL®テストのスコアアップと留学準備のための科目であり、高度な外国語運用能力修得を目指している。特に留学希望者は履修することが望ましい。

TOEFL ITP®テスト対策を行う「I.C.T. (Practice)」と TOEFL iBT®テスト対策を行う「I.C.T. (Tutorial)」の2科目を同学期にセットで履修する。

2. 履修に関する注意点

(1) 登録資格は設けていないが、以下のレベルを目安に講義を行う(ただし、一部上級クラスを設定。上級クラスについては、2. 履修に関する注意点(2)を参照のこと)。

| | |
|------------------------------------|--|
| TOEFL ITP®テスト | 470 点以上 500 点未満 |
| TOEFL iBT®テスト | 51 点以上～61 点未満 (「Test Date スコア」のみ可。「My Best™スコア」は認めない) |
| CASEC | 615 点以上 690 点未満 |
| TOEIC®L&R テスト、 TOEIC®L&R IP テスト | 570 点以上 710 点未満 |
| 実用英語技能検定 | 2 級程度 |
| IELTS™ | 5.5 以上～6 未満 |

※TOEFL、TOEFL iBT、TOEFL ITP 及び TOEIC はエデュケーショナル・テスト・サービス (ETS) の登録商標です

※「L&R」は「LISTENING AND READING」の短縮形です。

(2) 一部のクラスは、以下に示す基準のうちのいずれかを満たしている、もしくは同等のレベルを有する学生に向けての上級クラスとする。登録に際し、レベルの証明は求めないが、以下の基準を満たしているか確認すること(受講後のクラス変更は認めない)。

| | |
|------------------------------------|---|
| TOEFL ITP®テスト | 500 点以上 |
| TOEFL iBT®テスト | 61 点以上 (「Test Date スコア」のみ可。「My Best™スコア」は認めない) |
| CASEC | 690 点以上 |
| TOEIC®L&R テスト、 TOEIC®L&R IP テスト | 710 点以上 |
| 実用英語技能検定 | 2 級以上 |
| IELTS™ | 6 以上 |

(3) 受講者は学期後半の指定日(春学期：7月11日(土)、秋学期：2021年1月16日(土))に学内で実施される TOEFL ITP®テストを受験すること(受験料は大学が負担)。

(4) 成績評価は「合格」「不合格」で表し、GPA 算出の対象にはならない。

(5) 不合格および履修中止の場合、再履修はできない。

3. 登録に関する注意点

- (1) 「I.C.T. (Practice)」と「I.C.T. (Tutorial)」の2科目同クラスがセットで登録される。
- (2) 1次募集は、登録申請・決定者発表とも、学修支援システム DUET で行う。
※DUET 上では、「3次募集」と表示されるが、初回の募集となる。
- (3) 1次募集で定員 20 名を超えた場合は、抽選で登録者を決定する。
- (4) 抽選後、定員を満たしていないクラスは、DUET で 2 回目の募集を行う。この募集が、最終募集となる。※DUET 上では、「4次募集」と表示されるが、2 回目の募集となる。
秋学期開講クラスについては、定員を満たしていないクラスに限り、秋学期登録変更期間にも追加登録を受け付ける。詳細は秋学期登録要領を確認すること。
- (5) 最終募集（4次募集）では、定員を満たしていないクラスがある場合、異なる対象年次のクラスについても登録を認める。
- (6) 登録したクラスの変更や、履修中止手続期間以外での履修中止は一切認めない。ただし、学部必修科目等と重複した場合は、登録削除のみを認める。クラス変更は認めない。決定者には全学共通教養教育センター事務室から、回答を要求する形式で DUET メッセージを送付する（タイトル：「I.C.T.の登録について」）。必修科目との時間割重複のため、I.C.T.の登録削除を希望する場合は、メッセージに記載している締切日時までにその旨回答すること。窓口での受付は行わない。なお、春学期に登録した秋学期開講クラスについては、秋学期講義開始前の外国語登録変更期間にも変更を認める。変更および履修中止は、必ず 2 科目セットで行うこと。
- (7) 登録が決定した者は、以下の科目を登録削除することができる（ただし、最終募集での決定者は除く）。決定者には全学共通教養教育センター事務室から、回答を要求する形式で DUET メッセージを送付する（タイトル：「I.C.T.の登録について」）。登録削除を希望する者は、メッセージに記載している締切日時までに削除を希望する科目名を回答すること。窓口での受付は行わない。DUET メッセージへの回答以外での削除は一切認めない。また春学期・秋学期セットで登録している者は、春学期・秋学期セットで削除される。

【登録削除可能な科目】

- ・「コミュニケーション・イングリッシュ 1・2」
- ・「アナリティカル・リーディング 1・2」

【受付日時・場所】

窓口での受付は実施しない。

4. 登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール」を確認すること。

5. クラス・担当者（各クラス定員：20 名、○印は春学期開講、△印は秋学期開講）
各クラスの授業内容は、必ずシラバスを参照すること。

【通常クラス】

| 校地 | 期間 | クラス | I.C.T.(Practice) | | I.C.T.(Tutorial) | |
|-----|----|-----|------------------|-------|------------------|------------------|
| | | | 曜講 | 担当者 | 曜講 | 担当者 |
| 京田辺 | ○ | 001 | 月 4 | 藤本 裕子 | 金 4 | 綱井 勇吾 |
| 京田辺 | ○ | 002 | 火 5 | 小林 英雄 | 金 2 | 綱井 勇吾 |
| 京田辺 | △ | 005 | 月 4 | 藤本 裕子 | 木 3 | 綱井 勇吾 |
| 京田辺 | △ | 006 | 火 5 | 小林 英雄 | 金 5 | 綱井 勇吾 |
| 今出川 | ○ | 051 | 水 5 | 櫃本 一美 | 月 1 | 綱井 勇吾 |
| 今出川 | ○ | 052 | 木 2 | 阿部 瞳 | 金 3 | 内山 八郎 |
| 今出川 | ○ | 053 | 木 5 | 内山 八郎 | 火 2 | 阿部 瞳 |
| 今出川 | ○ | 054 | 水 5 | 山崎 美保 | 月 3 | 綱井 勇吾 |
| 今出川 | ○ | 055 | 水 4 | 櫃本 一美 | 月 4 | 綱井 勇吾 |
| 今出川 | ○ | 056 | 月 5 | 内山 八郎 | 水 4 | 山崎 美保 |
| 今出川 | ○ | 057 | 木 1 | 阿部 瞳 | 水 2 | 内山 八郎 |
| 今出川 | ○ | 058 | 火 5 | 下村 冬彦 | 木 1 | 内山 八郎 |
| 今出川 | △ | 066 | 月 1 | 内山 八郎 | 水 5 | 山崎 美保 |
| 今出川 | △ | 067 | 金 5 | 内山 八郎 | 月 2 | Georgios GEORGIU |
| 今出川 | △ | 068 | 火 5 | 下村 冬彦 | 木 4 | 内山 八郎 |
| 今出川 | △ | 069 | 水 2 | 櫃本 一美 | 金 3 | 内山 八郎 |
| 今出川 | △ | 070 | 木 5 | 内山 八郎 | 火 2 | 阿部 瞳 |

【上級クラス】

| 校地 | 期間 | クラス | I.C.T.(Practice) | | I.C.T.(Tutorial) | |
|-----|----|-----|------------------|------------------|------------------|------------------|
| | | | 曜講 | 担当者 | 曜講 | 担当者 |
| 今出川 | ○ | 059 | 水 4 | 綱井 勇吾 | 金 5 | Georgios GEORGIU |
| 今出川 | ○ | 060 | 金 1 | 内山 八郎 | 月 5 | Georgios GEORGIU |
| 今出川 | ○ | 061 | 月 4 | Georgios GEORGIU | 金 5 | 内山 八郎 |
| 今出川 | △ | 071 | 火 5 | 綱井 勇吾 | 金 5 | Georgios GEORGIU |
| 今出川 | △ | 072 | 水 4 | 山崎 美保 | 月 1 | Georgios GEORGIU |

Intensive Courses for TOEFL (Practice) ・ (Tutorial)

2013～2019年度生
＝2年次生以上＝

開講校地：京田辺・今出川

登録手続：WEB先行登録 単位数：各1単位

1. 授業概要

「Intensive Courses for TOEFL」(以下「I.C.T.」)はTOEFL®テストのスコアアップと留学準備のための科目であり、高度な外国語運用能力修得を目指している。特に留学希望者は履修することが望ましい。

TOEFL ITP®テスト対策を行う「I.C.T. (Practice)」と TOEFL iBT®テスト対策を行う「I.C.T. (Tutorial)」の2科目を同学期にセットで履修する。

2. 履修に関する注意点

(1) 登録資格は設けていないが、以下のレベルを目安に講義を行う(ただし、一部上級クラスを設定。上級クラスについては、2. 履修に関する注意点(2)を参照のこと)。

| | |
|------------------------------------|--|
| TOEFL ITP®テスト | 470 点以上 500 点未満 |
| TOEFL iBT®テスト | 51 点以上～61 点未満 (「Test Date スコア」のみ可。「My Best™スコア」は認めない) |
| CASEC | 615 点以上 690 点未満 |
| TOEIC®L&R テスト、 TOEIC®L&R IP テスト | 570 点以上 710 点未満 |
| 実用英語技能検定 | 2 級程度 |
| IELTS™ | 5.5 以上～6 未満 |

※TOEFL、TOEFL iBT、TOEFL ITP 及び TOEIC はエデュケーショナル・テスト・サービス (ETS) の登録商標です

※「L&R」は「LISTENING AND READING」の短縮形です。

(2) 一部のクラスは、以下に示す基準のうちのいずれかを満たしている、もしくは同等のレベルを有する学生に向けての上級クラスとする。登録に際し、レベルの証明は求めないが、以下の基準を満たしているか確認すること(受講後のクラス変更は認めない)。

| | |
|------------------------------------|---|
| TOEFL ITP®テスト | 500 点以上 |
| TOEFL iBT®テスト | 61 点以上 (「Test Date スコア」のみ可。「My Best™スコア」は認めない) |
| CASEC | 690 点以上 |
| TOEIC®L&R テスト、 TOEIC®L&R IP テスト | 710 点以上 |
| 実用英語技能検定 | 2 級以上 |
| IELTS™ | 6 以上 |

(3) 受講者は学期後半の指定日(春学期：7月11日(土)、秋学期：2021年1月16日(土))に学内で実施される TOEFL ITP®テストを受験すること(受験料は大学が負担)。

(4) 成績評価は「合格」「不合格」で表し、GPA 算出の対象にはならない。

(5) 不合格および履修中止の場合、再履修はできない。

(6) 2013 年度以降生のみ履修可能で、2012 年度以前生は履修できない。

3. 登録に関する注意点

- (1) 「I.C.T. (Practice)」と「I.C.T. (Tutorial)」の2科目同クラスがセットで登録される。
- (2) 1次募集は、登録申請・決定者発表とも、学修支援システム DUET で行う。
希望者が定員 20 名を超えた場合は、抽選で登録者を決定する。
- (3) 抽選後、定員を満たしていないクラスは、2次募集を行う。
2次募集は1次募集と同様に、登録申請・決定者発表とも、学修支援システム DUET で行い、希望者が定員 20 名を超えた場合は、抽選で登録者を決定する。
- (4) 2次募集後も、定員を満たしていないクラスは、DUET で3回目の募集を行う。この募集が、最終募集となる。※DUET 上では、「4次募集」と表示されるが3回目の募集となる。
秋学期開講クラスについては、定員を満たしていないクラスに限り、秋学期登録変更期間にも追加登録を受け付ける。詳細は秋学期登録要領を確認すること。
- (5) 最終募集 (4次募集) では、定員を満たしていないクラスがある場合、異なる対象年次のクラスについても登録を認める。
- (6) 登録したクラスの変更や、履修中止手続期間以外での履修中止は一切認めない。ただし、学部必修科目等と重複した場合は、登録削除のみを認める。クラス変更は認めない。決定者には全学共通教養教育センター事務室から、回答を要求する形式で DUET メッセージを送付する (タイトル: 「I.C.T.の登録について」)。必修科目との時間割重複のため、I.C.T.の登録削除を希望する場合は、メッセージに記載している締切日時までにその旨回答すること。窓口での受付は行わない。なお、春学期に登録した秋学期開講クラスについては、秋学期講義開始前の外国語登録変更期間にも変更を認める。変更および履修中止は、必ず2科目セットで行うこと。
- (7) 登録が決定した者 (ただし、最終募集での決定者は除く) は、以下の科目を登録削除することができる。決定者には全学共通教養教育センター事務室から、回答を要求する形式で DUET メッセージを送付する (タイトル: 「I.C.T.の登録について」)。登録削除を希望する者は、メッセージに記載している締切日時までに削除を希望する科目名を回答すること。窓口での受付は行わない。DUET メッセージへの回答以外での削除は一切認めない。また春学期・秋学期セットで登録している者は、春学期・秋学期セットで削除される。

【登録削除可能な科目】

- ・「コミュニケーション・イングリッシュ1・2」
- ・「アナリティカル・リーディング1・2」
- ・「イングリッシュ・セミナー1・2または3」
- ・「イングリッシュ・ワークショップ1・2または3」

【受付日時・場所】

窓口での受付は実施しない。

4. 登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール」を確認すること。

5. クラス・担当者 (各クラス定員: 20 名、○印は春学期開講、△印は秋学期開講)

各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

【通常クラス】

| 校地 | 期間 | クラス | I.C.T.(Practice) | | I.C.T.(Tutorial) | |
|-----|----|-----|------------------|------------------|------------------|------------------|
| | | | 曜講 | 担当者 | 曜講 | 担当者 |
| 京田辺 | ○ | 003 | 火 4 | 小林 英雄 | 木 4 | 綱井 勇吾 |
| 京田辺 | ○ | 004 | 木 3 | 綱井 勇吾 | 月 3 | 藤本 裕子 |
| 京田辺 | △ | 007 | 火 4 | 小林 英雄 | 木 2 | 綱井 勇吾 |
| 京田辺 | △ | 008 | 水 4 | 綱井 勇吾 | 月 3 | 藤本 裕子 |
| 今出川 | ○ | 062 | 水 2 | 綱井 勇吾 | 金 4 | Georgios GEORGIU |
| 今出川 | ○ | 063 | 月 1 | 内山 八郎 | 木 3 | 内山 八郎 |
| 今出川 | ○ | 064 | 水 3 | 綱井 勇吾 | 火 3 | 阿部 瞳 |
| 今出川 | △ | 073 | 金 4 | Georgios GEORGIU | 火 1 | 阿部 瞳 |
| 今出川 | △ | 074 | 水 1 | 櫃本 一美 | 火 4 | 綱井 勇吾 |
| 今出川 | △ | 075 | 火 3 | 阿部 瞳 | 木 2 | 内山 八郎 |

【上級クラス】

| 校地 | 期間 | クラス | I.C.T.(Practice) | | I.C.T.(Tutorial) | |
|-----|----|-----|------------------|-------|------------------|------|
| | | | 曜講 | 担当者 | 曜講 | 担当者 |
| 今出川 | ○ | 065 | 水 1 | 内山 八郎 | 火 1 | 阿部 瞳 |

同志社大学心理学部 2020 年度

選 択 科 目 Ⅲ

全学共通教養教育科目（外国語教育科目）

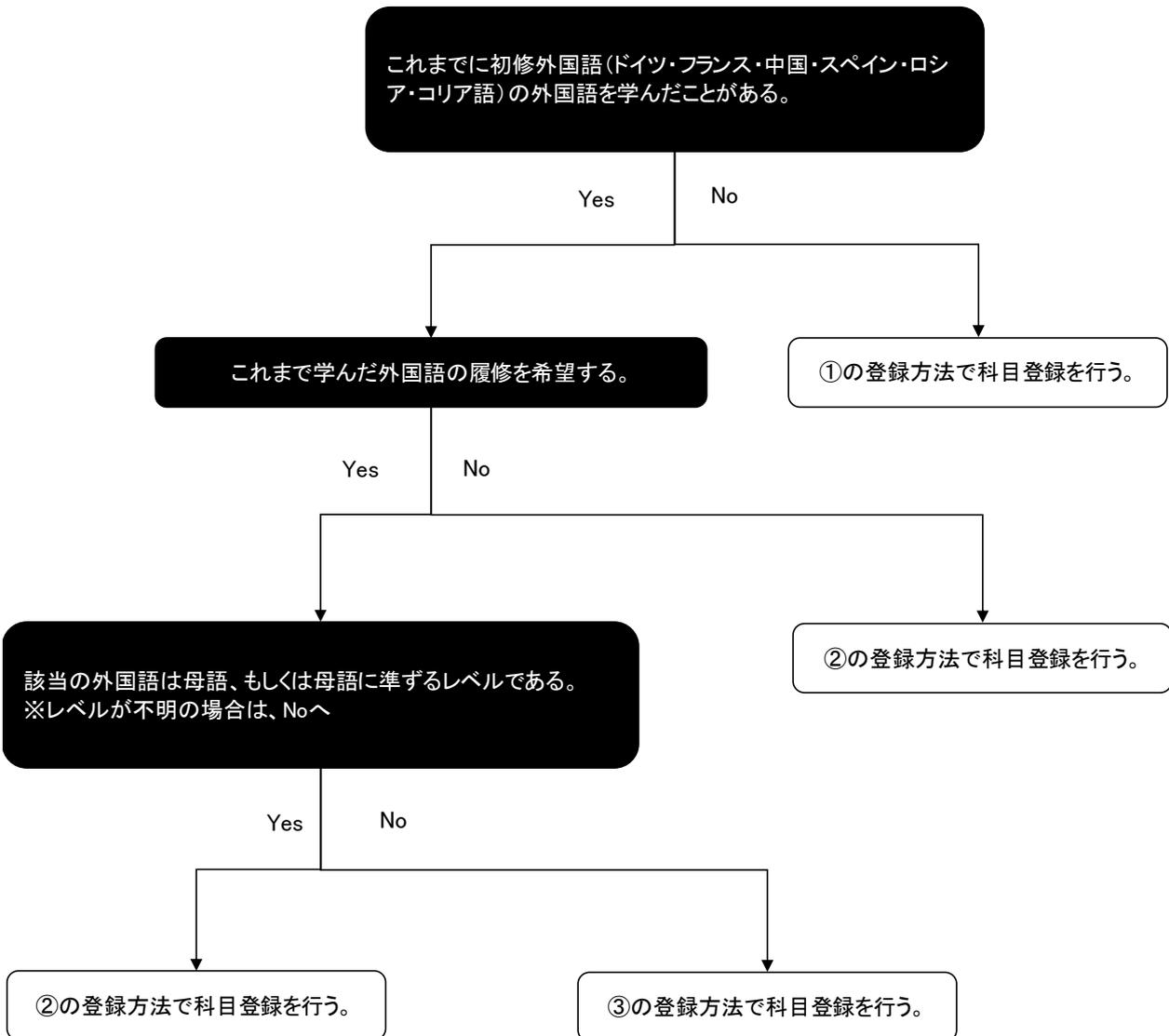
英語科目

英語以外の外国語科目

登 録 要 領

本学で提供している初修外国語をこれまで学んだことがある場合がありますので、初修外国語の言語の選択は、下記(1)のフローに従って行い、指定された登録方法で手続きを行ってください。なお、登録方法については(2)を確認すること。ただし、外国人留学生で日本語の登録を希望する場合は、所属学部履修要項・登録要領、または「日本語・日本文化教育科目 履修の手引き」で科目の取り扱い、及び登録方法を確認の上、手続きを行ってください。

(1) 初修外国語の言語の選択について



(2) 初修外国語の登録方法について

(1)のフローで指定された登録方法は以下の①～③となります。確認の上、手続きを行ってください。

- ①: 学修支援システムDUETで初修外国語の入門Ⅰ・Ⅱ、またはインテンシヴⅠ・Ⅱの登録申請を行う。
- ②: 学修支援システムDUETでこれまで学んでいない外国語の入門Ⅰ・Ⅱ、またはインテンシヴⅠ・Ⅱの登録申請を行う。
- ③: 外国語教育科目の質問受付、または登録相談で該当外国語の教員の面談を受ける。面談は主たる通学校地の質問受付、
または登録相談で受けること。日時、場所は以下の通り。
 - ・質問受付
京田辺校地: 4月2日(木) 16:00～17:00 知真館2号館203番教室
今出川校地: 4月2日(木) 16:00～17:00 良心館104番教室
 - ・登録相談
京田辺校地: 4月4日(土) 10:00～11:30 知真館2号館203番教室
今出川校地: 4月6日(月) 10:00～11:30 良心館104番教室

面談の結果により、これまで学んだ外国語をレベルに合わせて登録するが、母語、もしくは母語に準ずるレベルの場合は、これまで学んでいない外国語の入門Ⅰ・Ⅱ、またはインテンシヴⅠ・Ⅱを登録する。

英語以外の外国語科目

ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・ロシア語・コリア語 各入門Ⅰ・Ⅱ
(コリア語：2012年度以前生は「ハングル」)

2020年度生＝1年次生＝

開講校地：京田辺 登録手続：WEB先行登録
単位数：各2単位

1. 登録に関する注意点

- (1) 「入門Ⅰ・Ⅱ」のローマ数字は、グレードを表す。これは、「Ⅰに合格しなければⅡに進めない」という意味である。それぞれ、週2回の授業を行う。
- (2) 同一外国語の「入門Ⅰ・Ⅱ」と「インテンシヴⅠ・Ⅱ」の同時登録はできない。
- (3) 同一外国語の「入門Ⅰ・Ⅱ」と「インテンシヴⅠ・Ⅱ」の両方に登録希望申請し、「インテンシヴⅠ・Ⅱ」に当選した場合、「入門Ⅰ・Ⅱ」が落選する。
- (4) 「入門Ⅰ・Ⅱ」の単位を修得すると、同一外国語の「インテンシヴⅠ・Ⅱ」を登録することができない。ただし、「入門Ⅰ」の単位修得後、「インテンシヴⅡ」にコース変更することはできる。詳細は、秋学期登録要領を確認すること。
- (5) 帰国生等で既習の外国語の登録を希望する者は、4月2日（木）の質問受付、もしくは4月4日（土）の登録相談に必ず参加し、教員の面談を受けること。
- (7) 「入門Ⅰ」（春学期）・「入門Ⅱ」（秋学期）セットで登録される。
- (8) 1次募集は、希望受付・決定者発表とも、学修支援システムDUETにて行う。
希望する外国語を必ず第5希望まで選択し、申請すること。なお、学修支援システムDUET上では「先行登録」の「複数科目をまとめて抽選するもの」に、全ての語部をまとめて「ドイツ・フランス・中国・スペイン・ロシア・コリア語入門」と表示されている。「ドイツ語入門Ⅰ・Ⅱ」など、各外国語ごとには表示されていないため、申請の際には十分注意すること。また、決定者発表の際は、当選した外国語の種類だけでなく、クラス番号も確認すること。
- (9) クラス決定後の変更は一切認めない。なお、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。

2. 登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール」を確認すること。

《参考》英語以外の外国語の中から2種類の外国語を選択し、外国語教育科目として登録する場合

- ① 両外国語とも「入門Ⅰ・Ⅱ」の登録を希望する場合
→まず、1つ目の外国語を、4月2日（木）～4月8日（水）に学修支援システムDUETにて登録する。
次に、2つ目の外国語を4月13日（月）10:00～11:30、12:30～17:00に京田辺キャンパス教務センター（外国語教育科目窓口：0774-65-7517）まで電話で申し出ること。定員に余裕のあるクラスのみ先着順で受け付ける。
- ② 一方の外国語は「入門Ⅰ・Ⅱ」、もう一方の外国語は「インテンシヴⅠ・Ⅱ」の登録を希望する場合
→（「インテンシヴⅠ・Ⅱ」の頁）を参照すること。
- ③ 両外国語とも「インテンシヴⅠ・Ⅱ」の登録を希望する場合
→（「インテンシヴⅠ・Ⅱ」の頁）を参照すること。

3. 春学期開講「入門Ⅰ」のクラス・担当者（各クラス定員：45名程度）

各募集期間中に学修支援システムDUETで確認すること。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

4. 秋学期開講「入門Ⅱ」のクラス・担当者

「入門Ⅰ・Ⅱ」はセット登録のため、春の登録段階で秋学期の「入門Ⅱ」も登録される。後日ダウンロードできる「登録科目確認表」では、「入門Ⅱ」は800番台の仮クラスに登録され、担当者欄は未定となっている。

～秋学期開講前の「入門Ⅱ」登録手續について～

春学期「入門Ⅰ」の合否によって、秋学期開講前の登録手續が異なる。

(1)合格の場合

大学が「入門Ⅱ」を一括登録するので、手續は不要。成績通知日以降、学修支援システムDUET「登録科目一覧」で、秋学期「入門Ⅱ」のクラス・担当者を確認すること。**春学期「入門Ⅰ」のクラス・担当者とは異なる場合があるので、注意すること。**

*春学期「入門Ⅰ」に合格し、秋学期から「インテンシヴⅡ」への変更を希望する者は、秋学期登録要領を参照の上、**学修支援システムDUET**より手続きすること。

(2)不合格の場合

9月下旬に、秋学期「入門Ⅰ」の先行登録手續が必要となる。詳細は秋学期登録要領を参照すること。なお、春に登録した秋学期「入門Ⅱ」は、大学が一括して登録を削除する。

2019年度以前生=2年次生以上=

開講校地：京田辺 登録手続：WEB先行登録

単位数：各2単位

1. 登録に関する注意点

- (1)同一外国語の「入門Ⅰ・Ⅱ」と「インテンシヴⅠ・Ⅱ」は、同時登録することができない。
- (2)「インテンシヴⅠ・Ⅱ」の単位修得済みの者は、同一外国語の「入門Ⅰ・Ⅱ」を登録することができない。ただし、「インテンシヴⅠ」の単位修得後、「入門Ⅱ」にコース変更することはできない。詳細は、秋学期登録要領を確認すること。
- (4)1～3次募集は、希望クラス受付・決定者発表とも、学修支援システムDUE Tにて行う。
- (5)春学期「入門Ⅰ」と秋学期「入門Ⅱ」はセット登録ではないので、それぞれの科目の手続きを行うこと。その際、春学期「入門Ⅰ」と秋学期「入門Ⅱ」のクラスが同一である必要はない。
- (6)2018年度以前生で、春学期「入門Ⅱ」とあわせて秋学期「応用」を登録する場合、《「応用」 2018年度以前生=3年次生以上=》を参照し、必要な手続をとること。
- (7)「入門Ⅰ」で2つ以上の外国語に登録希望申請した場合、各外国語で抽選が行われるため複数当選の可能性はある。当選したすべての外国語を登録することになるので、申請時に十分注意すること。
- (8)クラス決定後の変更は一切認めない。なお、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。

2. 登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール」を確認すること。

※科目によって受付期間が異なるので、注意すること。また、時間割が重複しないよう十分確認して申請すること。

3. クラス・担当者（各クラス定員：45名程度）

各募集期間中に学修支援システムDUE Tで確認すること。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

※1年次生対象の「入門Ⅰ」の京田辺校地開講クラスの登録を希望する者は、**4月13日（月）**10:00～11:30、12:30～17:00に京田辺キャンパス教務センター（外国語教育科目窓口：0774-65-7517）に電話で申し出ること。定員に余裕のあるクラスのみ、先着順で受け付ける。

～秋学期開講前の登録手続について～

(1)春学期「入門Ⅱ」を登録した者

①合格の場合

9月下旬に、秋学期「応用」の先行登録手続を行うことができる。

または、2018年度以前生で春の先行登録時に秋学期「応用」を登録した場合、春に先行登録した秋学期「応用」をそのまま受講する。

②不合格の場合

9月下旬に、秋学期「入門Ⅱ」の先行登録手続が必要となる。

①・②いずれの場合も、春学期と秋学期の科目は同一の曜日・講時である必要はない。

(2)春学期「入門Ⅰ」を登録した者

①合格の場合

9月下旬に、秋学期「入門Ⅱ」の先行登録手続が必要となる。

または、春に先行登録した秋学期「入門Ⅱ」をそのまま受講する。

②不合格の場合

9月下旬に、秋学期「入門Ⅰ」の先行登録手続が必要となる。

春学期と秋学期の「入門Ⅰ」は同一の曜日・講時である必要はない。

なお、春に先行登録した秋学期「入門Ⅱ」は、大学が一括して登録を削除する。

*** (1) (2) 共に、詳細は秋学期登録要領を参照すること。**

(コリア語：2012年度以前生は「ハングル」)

全年度生

開講校地：京田辺

登録手続：WEB先行登録単位数：各3単位

1. 登録に関する注意点

- (1)「インテンシヴⅠ・Ⅱ」は、週3回の授業を行う。
- (2)同一外国語の「インテンシヴⅠ・Ⅱ」と「入門Ⅰ・Ⅱ」の同時登録はできない。
- (3)1年次生は、同一外国語の「入門Ⅰ・Ⅱ」と「インテンシヴⅠ・Ⅱ」の両方に登録希望申請し、「インテンシヴⅠ・Ⅱ」に当選した場合、「入門Ⅰ・Ⅱ」が落選する。
- (4)「入門Ⅰ・Ⅱ」の単位を修得すると、同一外国語の「インテンシヴⅠ・Ⅱ」を登録することができない。
ただし、「入門Ⅰ」の単位修得後、「インテンシヴⅡ」にコース変更することはできる。
手続に関しては、秋学期登録要領を確認すること。
- (5)帰国生等で既習の外国語の登録を希望する者は、4月2日(木)の質問受付、もしくは4月4日(土)の登録相談に必ず参加し、教員の面談を受けること。
- (7)「インテンシヴⅠ」(春学期)・「インテンシヴⅡ」(秋学期)セットで登録される。
- (8)1次募集は、希望クラス受付・決定者発表とも、学修支援システムDUETにて行う。
- (9)必修科目等との時間割重複のため、やむを得ず春・秋別クラスの登録を希望する者は、**4月13日(月)**の10:00~11:30に/京田辺キャンパス教務センター(外国語教育科目窓口:0774-65-7517)まで電話で申し出ること。
- (10)クラス決定後の変更は一切認めない。なお、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。
- (11)「インテンシヴⅡ」のみの登録を希望する場合は、秋学期に登録手続きをすること。詳細は秋学期登録要領にて確認すること。
- (12)「インテンシヴⅠ・Ⅱ」を2つ以上の外国語を登録希望申請した場合、各外国語で抽選が行われるため複数当選の可能性はある。当選したすべての外国語を登録することになるため、十分注意すること。

2. 登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール」を確認すること。

※対象：2020年度生のみ※

《参考》英語以外の外国語の中から2種類の外国語を選択し、外国語教育科目として登録する場合

- ① 一方の外国語は「インテンシヴⅠ・Ⅱ」、もう一方の外国語は「入門Ⅰ・Ⅱ」の登録を希望する場合
まず、一方の外国語「インテンシヴⅠ・Ⅱ」を、4月2日(木)~**4月8日(水)**に、**学修支援システム DUET**より、登録手続を行う。次に、もう一方の外国語「入門Ⅰ・Ⅱ」を、**4月10日(金)** 9:00~15:00に学修支援システム DUETにて登録すること
- ② 両外国語とも「入門Ⅰ・Ⅱ」の登録を希望する場合
→ (入門Ⅰ・Ⅱの頁)を参照すること。

3. クラス・担当者(各クラス定員:30名)

各募集期間中に学修支援システムDUETで確認すること。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・ロシア語・コリア語 各応用 1～4

(コリア語：2012年度以前生は「ハングル」)

2019年度生＝2年次生＝

開講校地：京田辺 登録手続：WEB先行登録
単位数：各1単位

1. 登録に関する注意点

- (1)同一外国語の「応用1～4」と「インテンシヴⅢ・Ⅳ」の同時登録はできない。
- (2)「インテンシヴⅢ・Ⅳ」のどちらか1科目でも単位修得済みの場合、同一外国語の「応用1～4」を原則登録することができない。詳細は後述の「コース変更について」を参照。
- (3)同一外国語の「応用1～4」と「インテンシヴⅢ・Ⅳ」の両方に登録希望申請し、「インテンシヴⅢ・Ⅳ」に当選した場合、「応用1～4」は落選する。
- (4)同一外国語の「入門Ⅱ」または「インテンシヴⅡ」の単位を修得済みであること。
- (5)フランス語は、「応用1・3」と「応用2・4」のいずれかしか申請しない場合、まず「応用1・3」を履修すること。「応用1」では、「入門Ⅰ・Ⅱ」に引き続き、文法の基礎を学習する。
- (6)「応用1（春学期）・応用3（秋学期）」と「応用2（春学期）・応用4（秋学期）」は、それぞれ**春学期・秋学期セット**で登録される。
- (7) **4月13日（月）**の10:00～11:30、12:30～17:00に京田辺キャンパス教務センター（外国語教育科目窓口：0774-65-7517）に電話で申し出ること。定員に余裕のあるクラスのみ先着順で受け付ける。各クラスのクラス・担当者・曜講は、京田辺キャンパス教務センター（外国語教育科目窓口：0774-65-7517）へ確認すること。
- (8)クラス決定後の変更は一切認めない。なお、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。また、春学期「応用1・2」の可否に関わらず、春に登録した秋学期「応用3・4」を履修できる。
- (9)春学期「応用1」「応用2」に合格し、秋学期から「インテンシヴⅣ」への変更を希望する者は、後述の「コース変更について」と、秋学期登録要領を参照し、必要な手続をとること。

2. 登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール」を確認すること。

※科目によって受付期間が異なるので、注意すること。また、時間割が重複しないよう十分確認して申請すること。

3. クラス・担当者（各クラス定員：45名程度）

各募集期間中に学修支援システムDUE Tで確認すること。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

2018年度以前生 = 3年次生以上 =

開講校地：京田辺 登録手続：登録相談
単位数：各1単位

1. 登録に関する注意点

- (1)同一外国語の「応用1～4」と「インテンシヴⅢ・Ⅳ」の同時登録はできない。
- (2)「インテンシヴⅢ・Ⅳ」のどちらか1科目でも単位修得済みの場合、同一外国語の「応用1～4」を原則登録することができない。詳細は後述の「コース変更について」を参照。
- (3)同一外国語の「入門Ⅱ」または「インテンシヴⅡ」の単位を修得済みであること。
- (4)フランス語について、はじめて応用を履修する場合は、春学期にまず「応用1」を含めて履修すること（例：「応用1」と「応用2」）。「応用1」では、「入門Ⅰ・Ⅱ」に引き続き、文法の基礎を学習する。
- (5)登録を希望する者は、**4月13日（月）**の10:00～11:30、12:30～17:00に京田辺キャンパス教務センター（外国語教育科目窓口：0774-65-7517）に電話で申し出ること。定員に余裕のあるクラスのみ、先着順で受け付ける。各クラスのクラス・担当者・曜講は、京田辺キャンパス教務センター（外国語教育科目窓口：0774-65-7517）へ確認すること。
- (6)クラス決定後の変更は一切認めない。なお、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。
- (7)「応用1～4」のうち2科目の単位を修得した上で、インテンシヴコースへの変更を希望する者は、後述の「コース変更について」と、秋学期登録要領を参照し、手続を行うこと。

コース変更について

《インテンシヴコース → レギュラー（応用）コース》

過学期に「インテンシヴⅢ・Ⅳ」に登録したことがある者は、原則「応用1～4」へのコース変更は認めない。

ただし、以下の対象者は、学生証と学修支援システムDUE Tより印刷した時間割表・成績通知書を必ず持参のうえ、登録を希望する応用クラスの開講校地の登録相談に出席すること。

【対象】①秋学期にインテンシヴⅣが不合格となった者

②必修・準必修科目と時間割が重複する者（クラス変更によって時間割重複を回避できる場合は、クラス変更をする。）

【手続】教員による時間割・成績確認を経て手続を行う。

【備考】インテンシヴⅢと応用を横断して登録する場合は、授業内容の重複を避けるため、登録単位数は5単位とする。過年度にインテンシヴⅢが不合格になった者は、学修支援システムDUE Tで登録手続を行うこと。

《レギュラー（応用）コース → インテンシヴコース》

レギュラーコース（「応用1～4」）からインテンシヴコース（「インテンシヴⅢまたはⅣ」）への変更を希望する者で、以下の対象者は、学生証と学修支援システムDUE Tより印刷した時間割表・成績通知書を必ず持参のうえ、登録を希望するインテンシヴの開講校地の登録相談に出席すること。

【対象】応用1～4の中から2科目単位修得済み

※応用1科目のみ、もしくは応用3科目以上単位修得済みの場合はコース変更不可

【手続】「インテンシヴⅢまたはインテンシヴⅣ」のどちらを登録するかは、「応用1～4」の既修状況を見て教員が判断する。（教員の判断により、コース変更できない場合もある。）

【備考】応用とインテンシヴⅢまたはインテンシヴⅣを横断して登録する場合は、授業内容の重複を避けるため、登録単位数は5単位とする。

ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・ロシア語・コリア語 各インテンシヴⅢ・Ⅳ

(コリア語：2012年度以前生は「ハングル」)

2019年度以前生 =2年次生以上=

開講校地：京田辺

登録手続：WEB先行登録単位数：各3単位

1. 登録に関する注意点

- (1)「インテンシヴⅢ・Ⅳ」はセットで登録しなければならない。
応用へのコース変更(例：春学期：インテンシヴⅢ→秋学期：応用3・4)は原則認めないため、登録希望申請する際は注意すること。詳細は後述の「コース変更について」を参照。
- (2)「インテンシヴⅢ・Ⅳ」は、週3回の授業を行う。
- (3)同一外国語の「インテンシヴⅢ・Ⅳ」と「応用1~4(←経済学部2011年度以前生は応用1・2)」の同時登録はできない。
- (4)「インテンシヴⅠ・Ⅱ」の単位を修得済みの者は、「インテンシヴⅢ・Ⅳ」を登録することが望ましい。
- (5)2年次生について、同一外国語の「インテンシヴⅢ・Ⅳ」と「応用1~4(←経済学部2011年度以前生は応用1・2)」の両方に登録希望申請し、「インテンシヴⅢ・Ⅳ」に当選した場合、「応用1~4(←経済学部2011年度以前生は応用1・2)」は落選する。
- (6)同一外国語の「入門Ⅱ」または「インテンシヴⅡ」の単位を修得済みであること。
- (7)「インテンシヴⅢ・Ⅳ」は、「インテンシヴⅢ」(春学期)・「インテンシヴⅣ」(秋学期)セットで登録される。
- (8)1~3次募集は、希望クラス受付・決定者発表とも、学修支援システムDUE Tにて行う。
- (9)必修科目等との時間割重複のため、やむを得ず春・秋別クラスの登録を希望する者は、**4月13日**(月の10:00~11:30に京田辺キャンパス教務センター(外国語教育科目窓口:0774-65-7517)まで電話で申し出ること。定員に余裕のあるクラスのみ先着順で受け付ける。
- (10)クラス決定後の変更は一切認めない。なお、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。
- (11)「インテンシヴⅣ」のみの登録を希望する場合は、秋学期に登録手続きをすること。詳細は、秋学期登録要領を参照すること。

2. 登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール」を確認すること。

※科目によって受付期間が異なるので、注意すること。また、時間割が重複しないよう十分確認して申請すること。

3. クラス・担当者(各クラス定員:30名)

各募集期間中に学修支援システムDUE Tで確認すること。各クラスの授業内容については、シラバスを参照すること。

ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・ロシア語 各インテンシヴV・VI

(ロシア語:2012年度以前生は「ハングル」)

2018年度以前生 =3年次生以上=

開講校地：京田辺 登録手続：一般登録
単位数：各2単位

1. 登録資格

(1)「応用1～4」または「インテンシヴIV」の単位を修得済みであること。

(2)登録資格を有しない場合は、次の認定を受けたうえで登録を認める。

4月2日(木)の質問受付もしくは4月4日(土)京田辺校地外国語登録相談または4月6日(月)今出川校地外国語登録相談のいずれかに出席し教員と面談のうえ、同等の能力を有するとの認定を受けること。「認定」の手続がないと登録は無効となる。学生証と学修支援システムDUE Tより印刷した時間割表・成績通知書を必ず持参すること。ただし、1年次生は学生証と、登録相談時のみ学修支援システムDUE Tより印刷した時間割表を必ず持参すること。

2. 登録に関する注意点

(1)希望クラスを一般登録すること。「インテンシヴV」(春学期)と「インテンシヴVI」(秋学期)はセットで登録することが望ましい。

(2)「インテンシヴV・VI」は、週2回の授業を行う。

(3)学部や学年によって取り扱いが異なるので、詳細は、履修要項を参照のうえ、各学部窓口へ問い合わせること。

3. クラス・担当者(各クラス定員:30名程度)

次表のとおりである。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

クラス・担当者表（○印は春学期開講、△印は秋学期開講）

| 校地 | 学期 | 科目 | クラス | 曜講 1 | 曜講 2 | 担当者 1 | 担当者 2 |
|-----|----|----------------|-----|------|------|-------------|-----------------|
| 京田辺 | ○ | ドイツ語インテンシヴ V | 1 | 火 3 | 木 3 | Roger WALCH | Roger WALCH |
| 京田辺 | △ | ドイツ語インテンシヴ VI | 1 | 火 3 | 木 3 | Roger WALCH | Roger WALCH |
| 京田辺 | ○ | フランス語インテンシヴ V | 1 | 火 4 | 木 2 | Eric FAURE | Jonathan GOUJON |
| 京田辺 | △ | フランス語インテンシヴ VI | 1 | 火 4 | 木 2 | Eric FAURE | Jonathan GOUJON |
| 京田辺 | ○ | 中国語インテンシヴ V | 1 | 火 1 | 金 3 | 久田 麻実子 | 郭 雲輝 |
| 京田辺 | △ | 中国語インテンシヴ VI | 1 | 火 1 | 金 3 | 後藤 裕也 | 甘 琳樺 |

| 校地 | 学期 | 科目 | クラス | 曜講 1 | 曜講 2 | 担当者 1 | 担当者 2 |
|-----|----|----------------|-----|------|------|--------------------|----------------------|
| 今出川 | ○ | ドイツ語インテンシヴ V | 51 | 火 2 | 木 4 | 穉山 洋子 | Tamara SCHNEIDER |
| 今出川 | △ | ドイツ語インテンシヴ VI | 51 | 火 2 | 木 4 | 穉山 洋子 | Tamara SCHNEIDER |
| 今出川 | ○ | フランス語インテンシヴ V | 51 | 月 2 | 木 5 | Olivier ROUAUD | Olivier ROUAUD |
| 今出川 | △ | フランス語インテンシヴ VI | 51 | 月 2 | 木 5 | Olivier ROUAUD | Olivier ROUAUD |
| 今出川 | ○ | フランス語インテンシヴ V | 52 | 水 3 | 金 3 | Aurelie HEUSCHLING | Eric FAURE |
| 今出川 | △ | フランス語インテンシヴ VI | 52 | 水 3 | 金 3 | Aurelie HEUSCHLING | Eric FAURE |
| 今出川 | ○ | 中国語インテンシヴ V | 51 | 火 4 | 水 3 | 王 宜瑗 | 井上 薫 |
| 今出川 | △ | 中国語インテンシヴ VI | 51 | 火 4 | 水 3 | 王 宜瑗 | 井上 薫 |
| 今出川 | ○ | 中国語インテンシヴ V | 52 | 水 4 | 金 4 | 李 燦 | 副島 一郎 |
| 今出川 | △ | 中国語インテンシヴ VI | 52 | 水 4 | 金 4 | 李 燦 | 副島 一郎 |
| 今出川 | ○ | スペイン語インテンシヴ V | 51 | 火 1 | 金 3 | 宮多良 デイスネル | Horacio GOMEZ-DANTES |
| 今出川 | △ | スペイン語インテンシヴ VI | 51 | 火 1 | 金 3 | 宮多良 デイスネル | Horacio GOMEZ-DANTES |
| 今出川 | ○ | 韓国語インテンシヴ V | 51 | 火 3 | 木 1 | 金 鍾徳 | 金 鍾徳 |
| 今出川 | △ | 韓国語インテンシヴ VI | 51 | 火 3 | 木 1 | 金 鍾徳 | 金 鍾徳 |

～秋学期開講前の「インテンシヴVI」登録手続について～

春学期「インテンシヴV」の可否によって、秋学期開講前の登録手続が異なる。

(1)合格の場合

春に一般登録した秋学期「インテンシヴVI」を受講できる。未登録の者は、一般登録すること。

(2)不合格の場合

春に登録した秋学期「インテンシヴVI」は、大学が一括して登録を削除する（秋学期には「インテンシヴV」の再履修クラスは開講しない）。

フランス語・中国語 各インテンシヴⅦ・Ⅷ

2017年度以前生=4年次生以上=

開講校地：今出川 登録手続：一般登録
単位数：各2単位

1. 登録資格

(1)「インテンシヴⅥ」の単位を修得済みであること。

(2)登録資格を有しない場合は、次の認定を受けたうえで登録を認める。

4月2日(木)の質問受付もしくは4月4日(土)京田辺校地外国語登録相談または4月6日(月)今出川校地外国語登録相談のいずれかに出席し教員と面談のうえ、同等の能力を有するとの認定を受けること。「認定」の手続がないと登録は無効となる。学生証と学修支援システムDUE Tより印刷した時間割表・成績通知書を必ず持参すること。ただし、1年次生は学生証と、登録相談時のみ学修支援システムDUE Tより印刷した時間割表を必ず持参すること。

2. 登録に関する注意点

(1)希望クラスを一般登録すること。「インテンシヴⅦ」(春学期)と「インテンシヴⅧ」(秋学期)はセットで登録することが望ましい。

(2)「インテンシヴⅦ・Ⅷ」は週2回の授業を行う。

(3)学部や学年によって取り扱いが異なるので、詳細は、履修要項を参照のうえ、各学部窓口へ問い合わせること。

3. クラス・担当者(各クラス定員：30名程度)

次表のとおりである。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

クラス・担当者表(○印は春学期開講、△印は秋学期開講)

| 校地 | 学期 | 科目 | クラス | 曜講1 | 曜講2 | 担当者1 | 担当者2 |
|-----|----|--------------|-----|-----|-----|--------|--------|
| 今出川 | ○ | フランス語インテンシヴⅦ | 51 | 火1 | 木1 | 亀谷 百合佳 | 亀谷 百合佳 |
| 今出川 | △ | フランス語インテンシヴⅧ | 51 | 火1 | 木1 | 亀谷 百合佳 | 亀谷 百合佳 |
| 今出川 | ○ | 中国語インテンシヴⅦ | 51 | 火3 | 木3 | 楊 秋麗 | 楊 莉莉 |
| 今出川 | △ | 中国語インテンシヴⅧ | 51 | 火3 | 木3 | 楊 秋麗 | 楊 莉莉 |

～秋学期開講前の「インテンシヴⅧ」登録手続について～

春学期「インテンシヴⅦ」の可否によって、秋学期開講前の登録手続が異なる。

(1)合格の場合

春に一般登録した秋学期「インテンシヴⅧ」を受講できる。未登録の者は、一般登録すること。

(2)不合格の場合

春に登録した秋学期「インテンシヴⅧ」は、大学が一括して登録を削除する(秋学期には「インテンシヴⅦ」の

ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・ロシア語・韓国語 各 会話1・2

(韓国語：2012年度以前生は「ハングル」)

開講校地：京田辺

登録手続：初級：WEB先行登録

中・上級：一般登録

単位数：各1単位

1. 登録資格

(1)会話科目の中には、科目の性質上、登録資格を定めているものがある。

「中国語会話初級1・2」は、中国語入門Ⅰ・Ⅱまたは中国語インテンシヴⅠ・Ⅱの単位を修得済みであること。

「中国語以外の会話初級1・2」は、以下の①、②いずれかの場合に登録不可とする。

①「入門Ⅱ」、または「インテンシヴⅡ」を履修済

②「応用1～4」・「インテンシヴⅢ～Ⅷ(※)」・「会話中級1・2」・「会話上級1・2」・「文化事情1・2」・「表現法1・2」・「言語文化原典演習1・2」・「現代地域事情・上級講読1・2」を登録中、または履修済

(※)ドイツ語、スペイン語、韓国語はインテンシヴⅥ、ロシア語はインテンシヴⅣ

「会話中級・上級」は、クラス・担当者表の登録資格欄で確認すること。

(2)登録資格を有しない場合は、次の認定を受けたうえで登録を認める。

4月2日(木)の質問受付もしくは4月4日(土)京田辺校地外国語登録相談または4月6日(土)今出川校地外国語登録相談のいずれかに出席し、教員と面談のうえ、同等の能力を有するとの認定を受けること。なお、一般登録科目はいずれの校地でも出席可、先行登録科目は希望する校地に出席すること。「認定」の手続がないと登録は無効となる。学生証と学修支援システムDUETより印刷した時間割表・成績通知書を必ず持参すること。ただし、1年次生は学生証と、登録相談時のみ学修支援システムDUETより印刷した時間割表を必ず持参すること。

2. 登録に関する注意点

(1)「中国語会話初級1・2」は、1年次生は登録不可。

(2)学部・学科によって卒業単位数に算入される単位数などが異なるので、履修要項で必ず確認すること。

(3)会話初級はWEB先行登録、会話中・上級は一般登録をすること。

<会話初級について>

①1次募集は、希望クラス受付・決定者発表とも、学修支援システムDUETにて行う。

②クラス決定後の変更は一切認めない。なお、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。

③登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール」を確認すること。

④クラス・担当者(各クラス定員：30名)

各募集期間中に学修支援システムDUETで確認すること。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

<会話中・上級について>

①希望クラスを一般登録すること。

②クラス・担当者（各クラス定員：30名程度）

次表の通りである。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

会話中級 1・2 クラス・担当者表(○印は春学期開講、△印は秋学期開講)

| 校地 | 学期 | 科目 | クラス | 曜講 | 担当者 | 登録資格 |
|-----|----|-------------|-----|-----|-------------------|--|
| 京田辺 | ○ | ドイツ語会話中級 1 | 1 | 木 3 | 照井 ザビーネ | 入門ⅡまたはインテシヴⅡを履修済み |
| 京田辺 | △ | ドイツ語会話中級 2 | 1 | 木 3 | 照井 ザビーネ | 入門ⅡまたはインテシヴⅡを履修済み |
| 京田辺 | ○ | フランス語会話中級 1 | 1 | 月 5 | Alain COLLOMBON | 入門ⅡまたはインテシヴⅡを履修済み |
| 京田辺 | △ | フランス語会話中級 2 | 1 | 月 5 | Alain COLLOMBON | 入門ⅡまたはインテシヴⅡを履修済み |
| 京田辺 | ○ | 中国語会話中級 1 | 1 | 月 4 | 韓 軍 | インテシヴⅣまたは応用 1~4 またはインテシヴⅢと応用 2 科目を履修済み |
| 京田辺 | △ | 中国語会話中級 2 | 1 | 月 4 | 韓 軍 | インテシヴⅣまたは応用 1~4 またはインテシヴⅢと応用 2 科目を履修済み |
| 京田辺 | ○ | スペイン語会話中級 1 | 1 | 木 2 | 青木 アンヘリカ | 入門ⅡまたはインテシヴⅡを履修済み |
| 京田辺 | △ | スペイン語会話中級 2 | 1 | 木 2 | 青木 アンヘリカ | 入門ⅡまたはインテシヴⅡを履修済み |
| 京田辺 | ○ | ロシア語会話中級 1 | 1 | 水 2 | Alexandre FEDOROV | 入門ⅡまたはインテシヴⅡを履修済み |
| 京田辺 | △ | ロシア語会話中級 2 | 1 | 水 2 | Alexandre FEDOROV | 入門ⅡまたはインテシヴⅡを履修済み |
| 京田辺 | ○ | コリア語会話中級 1 | 1 | 木 4 | 金 鍾徳 | 入門ⅡまたはインテシヴⅡを履修済み |
| 京田辺 | △ | コリア語会話中級 2 | 1 | 木 4 | 金 鍾徳 | 入門ⅡまたはインテシヴⅡを履修済み |

| 校地 | 学期 | 科目 | クラス | 曜講 | 担当者 | 登録資格 |
|-----|----|-------------|-----|-----|---------------------------|--|
| 今出川 | ○ | ドイツ語会話中級 1 | 51 | 月 5 | 照井 ザビーネ | 入門ⅡまたはインテシヴⅡを履修済み |
| 今出川 | ○ | ドイツ語会話中級 1 | 52 | 月 2 | Angela NIEHAUS | 入門ⅡまたはインテシヴⅡを履修済み |
| 今出川 | △ | ドイツ語会話中級 2 | 51 | 月 5 | 照井 ザビーネ | 入門ⅡまたはインテシヴⅡを履修済み |
| 今出川 | △ | ドイツ語会話中級 2 | 52 | 月 2 | Angela NIEHAUS | 入門ⅡまたはインテシヴⅡを履修済み |
| 今出川 | ○ | フランス語会話中級 1 | 51 | 水 5 | Richard PIORUNSKI | 入門ⅡまたはインテシヴⅡを履修済み |
| 今出川 | ○ | フランス語会話中級 1 | 52 | 土 2 | Monique LE LARDIC | 入門ⅡまたはインテシヴⅡを履修済み |
| 今出川 | △ | フランス語会話中級 2 | 51 | 水 5 | Richard PIORUNSK | 入門ⅡまたはインテシヴⅡを履修済み |
| 今出川 | △ | フランス語会話中級 2 | 52 | 土 2 | Monique LE LARDIC | 入門ⅡまたはインテシヴⅡを履修済み |
| 今出川 | ○ | 中国語会話中級 1 | 51 | 水 3 | 孫 輝 | インテシヴⅣまたは応用 1~4 またはインテシヴⅢと応用 2 科目を履修済み |
| 今出川 | △ | 中国語会話中級 2 | 51 | 水 3 | 孫 輝 | インテシヴⅣまたは応用 1~4 またはインテシヴⅢと応用 2 科目を履修済み |
| 今出川 | ○ | スペイン語会話中級 1 | 51 | 水 3 | Pablo Gimenez Bornaechea | 入門ⅡまたはインテシヴⅡを履修済み |
| 今出川 | ○ | スペイン語会話中級 1 | 52 | 土 2 | EVA MARIA GARCIA DE CELIS | 入門ⅡまたはインテシヴⅡを履修済み |
| 今出川 | △ | スペイン語会話中級 2 | 51 | 水 3 | Pablo Gimenez Bornaechea | 入門ⅡまたはインテシヴⅡを履修済み |
| 今出川 | △ | スペイン語会話中級 2 | 52 | 土 2 | EVA MARIA GARCIA DE CELIS | 入門ⅡまたはインテシヴⅡを履修済み |

| | | | | | | |
|-----|---|-----------|----|----|---------------|--------------------|
| 今出川 | ○ | ロシア語会話中級1 | 51 | 月5 | Anna Barinova | 入門ⅡまたはインテンシブⅡを履修済み |
| 今出川 | △ | ロシア語会話中級2 | 51 | 月5 | Anna Barinova | 入門ⅡまたはインテンシブⅡを履修済み |
| 今出川 | ○ | ロシア語会話中級1 | 51 | 月5 | 李 多慧 | 入門ⅡまたはインテンシブⅡを履修済み |
| 今出川 | ○ | ロシア語会話中級1 | 52 | 金5 | 金 貞蘭 | 入門ⅡまたはインテンシブⅡを履修済み |
| 今出川 | ○ | ロシア語会話中級1 | 53 | 土3 | 蔡 濟英 | 入門ⅡまたはインテンシブⅡを履修済み |
| 今出川 | △ | ロシア語会話中級2 | 51 | 月5 | 李 多慧 | 入門ⅡまたはインテンシブⅡを履修済み |
| 今出川 | △ | ロシア語会話中級2 | 52 | 金5 | 金 貞蘭 | 入門ⅡまたはインテンシブⅡを履修済み |
| 今出川 | △ | ロシア語会話中級2 | 53 | 土3 | 蔡 濟英 | 入門ⅡまたはインテンシブⅡを履修済み |

会話上級1・2 クラス・担当者表(○印は春学期開講、△印は秋学期開講)

| 校地 | 学期 | 科目 | クラス | 曜講 | 担当者 | 登録資格 |
|-----|----|------------|-----|----|------------|--------------------------------------|
| 京田辺 | ○ | フランス語会話上級1 | 1 | 火5 | Eric FAURE | インテンシブⅣまたは応用1～4またはインテンシブⅢと応用2科目を履修済み |
| 京田辺 | △ | フランス語会話上級2 | 1 | 火5 | Eric FAURE | インテンシブⅣまたは応用1～4またはインテンシブⅢと応用2科目を履修済み |

| 校地 | 学期 | 科目 | クラス | 曜講 | 担当者 | 登録資格 |
|-----|----|------------|-----|----|-------------------|--------------------------------------|
| 今出川 | ○ | ドイツ語会話上級1 | 51 | 木5 | Tamara SCHNEIDER | インテンシブⅣまたは応用1～4またはインテンシブⅢと応用2科目を履修済み |
| 今出川 | △ | ドイツ語会話上級2 | 51 | 木5 | Tamara SCHNEIDER | インテンシブⅣまたは応用1～4またはインテンシブⅢと応用2科目を履修済み |
| 今出川 | ○ | フランス語会話上級1 | 51 | 月5 | Olivier ROUAUD | インテンシブⅣまたは応用1～4またはインテンシブⅢと応用2科目を履修済み |
| 今出川 | △ | フランス語会話上級2 | 51 | 月5 | Olivier ROUAUD | インテンシブⅣまたは応用1～4またはインテンシブⅢと応用2科目を履修済み |
| 今出川 | ○ | 中国語会話上級1 | 51 | 水5 | 李 燦 | 会話中級1・2またはインテンシブⅤ・Ⅵを履修済み |
| 今出川 | △ | 中国語会話上級2 | 51 | 水5 | 李 燦 | 会話中級1・2またはインテンシブⅤ・Ⅵを履修済み |
| 今出川 | ○ | スペイン語会話上級1 | 51 | 月5 | JORGE LUIS BLANCO | インテンシブⅣまたは応用1～4またはインテンシブⅢと応用2科目を履修済み |
| 今出川 | △ | スペイン語会話上級2 | 51 | 月5 | JORGE LUIS BLANCO | インテンシブⅣまたは応用1～4またはインテンシブⅢと応用2科目を履修済み |
| 今出川 | ○ | ロシア語会話上級1 | 51 | 月4 | Anna Barinova | インテンシブⅣまたは応用1～4またはインテンシブⅢと応用2科目を履修済み |
| 今出川 | △ | ロシア語会話上級2 | 51 | 月4 | Anna Barinova | インテンシブⅣまたは応用1～4またはインテンシブⅢと応用2科目を履修済み |
| 今出川 | ○ | ロシア語会話上級1 | 51 | 火1 | 金 京子 | インテンシブⅣまたは応用1～4またはインテンシブⅢと応用2科目を履修済み |
| 今出川 | △ | ロシア語会話上級2 | 51 | 火1 | 金 京子 | インテンシブⅣまたは応用1～4またはインテンシブⅢと応用2科目を履修済み |

ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・ロシア語・韓国語 各 文化事情 1・2
ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・ロシア語・韓国語 各 表現法 1・2
(韓国語：2012年度以前生は「ハングル」)

| | |
|--------------------|----------------------|
| 2018年度以前生 =3年次生以上= | 開講校地：今出川、京田辺（ドイツ語のみ） |
| | 登録手続：一般登録 |
| | 単位数：各2単位 |

言語文化原典演習（ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・ロシア語・韓国語） 1・2
(韓国語：2012年度以前生は「ハングル」)

| | |
|--------------------|-----------|
| 2018年度以前生 =3年次生以上= | 開講校地：今出川 |
| | 登録手続：一般登録 |
| | 単位数：各2単位 |

1. 登録に関する注意点

- (1)当該外国語の「応用1～4」または「インテンシヴⅢ・Ⅳ」の単位を修得済み、もしくは同等の学力を持っていることを前提とする。
- (2)希望するクラスを一般登録すること。

2. クラス・担当者（各クラス定員：30名程度）

次表のとおりである。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

クラス・担当者表（○印は春学期開講、△印は秋学期開講）

| 校地 | 学期 | 科目 | クラス | 曜講 | 担当者 |
|-----|----|-----------|-----|----|--------|
| 京田辺 | ○ | ドイツ語文化事情1 | 1 | 月4 | 薦田 奈美 |
| 京田辺 | △ | ドイツ語文化事情2 | 1 | 月4 | 薦田 奈美 |
| 京田辺 | ○ | ドイツ語表現法1 | 1 | 水2 | 三ツ木 道夫 |
| 京田辺 | △ | ドイツ語表現法2 | 1 | 水2 | 三ツ木 道夫 |

| 校地 | 学期 | 科目 | クラス | 曜講 | 担当者 |
|-----|----|--------------------|-----|-----|---------------------------|
| 今出川 | ○ | ﾄﾞｲｯｼﾞ語文化事情 1 | 51 | 火 3 | 三ツ木 道夫 |
| 今出川 | △ | ﾄﾞｲｯｼﾞ語文化事情 2 | 51 | 火 3 | 三ツ木 道夫 |
| 今出川 | ○ | ﾌﾗﾝｽ語文化事情 1 | 51 | 木 5 | 藤田 義孝 |
| 今出川 | △ | ﾌﾗﾝｽ語文化事情 2 | 51 | 木 5 | 中嶋 洋平 |
| 今出川 | ○ | 中国語文化事情 1 | 51 | 水 3 | 山本 恭子 |
| 今出川 | △ | 中国語文化事情 2 | 51 | 水 3 | 山本 恭子 |
| 今出川 | ○ | ｽﾊﾟｲﾝ語文化事情 1 | 51 | 木 4 | JORGE ALVAREZ BARBERO |
| 今出川 | △ | ｽﾊﾟｲﾝ語文化事情 2 | 51 | 木 4 | JORGE ALVAREZ BARBERO |
| 今出川 | ○ | ﾛｼﾞｱ語文化事情 1 | 51 | 月 3 | Irina MELNIKOVA |
| 今出川 | △ | ﾛｼﾞｱ語文化事情 2 | 51 | 月 3 | Irina MELNIKOVA |
| 今出川 | ○ | ｺﾘｱ語文化事情 1 | 51 | 火 4 | 原 佑介 |
| 今出川 | △ | ｺﾘｱ語文化事情 2 | 51 | 火 4 | 原 佑介 |
| 今出川 | ○ | ﾄﾞｲｯｼﾞ語表現法 1 | 51 | 金 5 | 高木 繁光 |
| 今出川 | △ | ﾄﾞｲｯｼﾞ語表現法 2 | 51 | 金 5 | 高木 繁光 |
| 今出川 | ○ | ﾌﾗﾝｽ語表現法 1 | 51 | 火 3 | 亀谷 百合佳 |
| 今出川 | △ | ﾌﾗﾝｽ語表現法 2 | 51 | 火 3 | 亀谷 百合佳 |
| 今出川 | ○ | 中国語表現法 1 | 51 | 月 3 | 張 明和 |
| 今出川 | △ | 中国語表現法 2 | 51 | 月 3 | 張 明和 |
| 今出川 | ○ | ｽﾊﾟｲﾝ語表現法 1 | 51 | 木 4 | EVA MARIA GARCIA DE CELIS |
| 今出川 | △ | ｽﾊﾟｲﾝ語表現法 2 | 51 | 木 4 | EVA MARIA GARCIA DE CELIS |
| 今出川 | ○ | ﾛｼﾞｱ語表現法 1 | 51 | 月 2 | Alexandre FEDOROV |
| 今出川 | △ | ﾛｼﾞｱ語表現法 2 | 51 | 月 2 | Alexandre FEDOROV |
| 今出川 | ○ | ｺﾘｱ語表現法 1 | 51 | 水 3 | 高 永珍 |
| 今出川 | △ | ｺﾘｱ語表現法 2 | 51 | 水 3 | 高 永珍 |
| 今出川 | ○ | 言語文化原典演習(ﾄﾞｲｯｼﾞ語)1 | 51 | 木 4 | 大木 清香 |
| 今出川 | △ | 言語文化原典演習(ﾄﾞｲｯｼﾞ語)2 | 51 | 木 4 | 大木 清香 |
| 今出川 | ○ | 言語文化原典演習(ﾌﾗﾝｽ語)1 | 51 | 木 3 | 宮寄 克裕 |
| 今出川 | △ | 言語文化原典演習(ﾌﾗﾝｽ語)2 | 51 | 木 3 | 藤田 義孝 |
| 今出川 | ○ | 言語文化原典演習(中国語)1 | 51 | 月 5 | 塚田 亮太 |
| 今出川 | △ | 言語文化原典演習(中国語)2 | 51 | 月 5 | 塚田 亮太 |
| 今出川 | ○ | 言語文化原典演習(ｽﾊﾟｲﾝ語)1 | 51 | 火 4 | 平井 うらら |
| 今出川 | △ | 言語文化原典演習(ｽﾊﾟｲﾝ語)2 | 51 | 火 4 | 平井 うらら |
| 今出川 | ○ | 言語文化原典演習(ﾛｼﾞｱ語)1 | 51 | 水 4 | 服部 文昭 |
| 今出川 | △ | 言語文化原典演習(ﾛｼﾞｱ語)2 | 51 | 水 4 | 服部 文昭 |
| 今出川 | ○ | 言語文化原典演習(ｺﾘｱ語)1 | 51 | 月 3 | 李 建濟 |
| 今出川 | △ | 言語文化原典演習(ｺﾘｱ語)2 | 51 | 月 3 | 李 建濟 |

現代地域事情・上級講読

(ドイツ語圏・フランス語圏・中国語圏・スペイン語圏・ロシア語圏・コリア語圏(韓国朝鮮語圏))1・2

| | |
|--------------------|-----------------------------------|
| 2018年度以前生 =3年次生以上= | 開講校地：今出川 登録手続：一般登録 単位数：各2単位 |
|--------------------|-----------------------------------|

1. 登録資格

(1)当該外国語の「応用1～4」のうち2科目以上または「インテンシヴⅢ」の単位を修得済みであること（※応用の場合は全科目、インテンシヴの場合はⅣの単位を修得済みであることが望ましい）。

(2)登録資格を有しない場合は、次の認定を受けたうえで登録を認める。

4月2日(木)の質問受付もしくは4月4日(土)京田辺校地外国語登録相談または4月6日(月)今出川校地外国語登録相談のいずれかに出席し、教員と面談のうえ、同等の能力を有するとの認定を受けること。「認定」の手続がないと登録は無効となる。学生証と学修支援システムDUE Tより印刷した時間割表・成績通知書を必ず持参すること。ただし、1年次生は学生証と、登録相談時のみ学修支援システムDUE Tより印刷した時間割表を必ず持参すること。

2. 登録に関する注意点

希望するクラスを一般登録すること。

3. クラス・担当者（各クラス定員：30名程度）

次表のとおりである。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

クラス・担当者表（○印は春学期開講、△印は秋学期開講）

| 校地 | 学期 | 科目 | クラス | 曜講 | 担当者 |
|-----|----|----------------------|-----|----|-------|
| 今出川 | ○ | 現代地域事情・上級講読（ドイツ語圏）1 | 51 | 水1 | 大木 清香 |
| 今出川 | △ | 現代地域事情・上級講読（ドイツ語圏）2 | 51 | 水1 | 大木 清香 |
| 今出川 | ○ | 現代地域事情・上級講読（フランス語圏）1 | 51 | 火2 | 中嶋 洋平 |
| 今出川 | △ | 現代地域事情・上級講読（フランス語圏）2 | 51 | 火2 | 中嶋 洋平 |
| 今出川 | ○ | 現代地域事情・上級講読（中国語圏）1 | 51 | 水4 | 井上 薫 |
| 今出川 | △ | 現代地域事情・上級講読（中国語圏）2 | 51 | 水4 | 井上 薫 |
| 今出川 | ○ | 現代地域事情・上級講読（スペイン語圏）1 | 51 | 木3 | 川田 玲子 |
| 今出川 | △ | 現代地域事情・上級講読（スペイン語圏）2 | 51 | 木3 | 川田 玲子 |
| 今出川 | ○ | 現代地域事情・上級講読（ロシア語圏）1 | 51 | 火2 | 前田 恵 |
| 今出川 | △ | 現代地域事情・上級講読（ロシア語圏）2 | 51 | 火2 | 前田 恵 |
| 今出川 | ○ | 現代地域事情・上級講読（コリア語圏）1 | 51 | 水4 | 高 永珍 |
| 今出川 | △ | 現代地域事情・上級講読（コリア語圏）2 | 51 | 水4 | 高 永珍 |

サマープログラム・ドイツ語B、フランス語、中国語、スペイン語、ロシア語、コリア語

(コリア語：2012年度以前生は「ハングル」)

開講校地：今出川 登録手続：先行登録

単位数：フランス語・中国語・スペイン語・ロシア語 4単位、ドイツ語B・コリア語 3単位

※2020年度のサマープログラムに参加が決定している者は、2020年度春学期科目として、大学が一括して登録する。登録時の手続は不要。

1. 授業概要

サマープログラムは、夏期休暇中に現地での集中的語学研修（ドイツ語B：約3週間、フランス語：約4週間、中国語：約3週間、スペイン語：約4週間、ロシア語：約3週間、コリア語：約3週間）に参加し、各外国語の実践能力を養成するとともに、現地での生活体験をとおして異文化に対する理解を深め、国際感覚を養うことを目的とします。

2. 登録に関する注意点

- (1)2020年度のサマープログラムに登録できるのは、2020年1月に実施した選考試験と2月に実施した追加募集選考試験の合格者のみである。2021年度に実施されるプログラムへの参加希望者は次頁4. 募集・選考日程を参照すること。
- (2)サマープログラムは春学期科目だが、春学期末には成績付与されない（春学期成績通知日には成績は「保留」となる）。成績公表は秋学期成績通知日となる。そのため、再修生で9月卒業予定者は、登録することができない。再修生で登録を希望する者は、出願時に所属学部事務室に相談すること。
- (3)春学期中に事前授業があるため、該当の曜日講時には他の授業は登録できない。事前授業が実施される校地と別校地において二校地間移動不可となる場合も同様。また、現地研修期間が重複する他の授業も登録することはできない。
- (4)複数のサマープログラムを、同一年度に登録することはできない。
- (5)2年次生以上対象科目だが、出願期間は1年次生から設けられている。
- (6)ロシア語は隔年開講のため、開講年度に注意すること。2020年度は、サマープログラム・ドイツ語B、フランス語、中国語、スペイン語、ロシア語、コリア語（2012年度以前生はハングル）が実施される。
- (7)2021年度登録希望者対象の募集説明会は2020年11月下旬～12月初旬に実施予定である。実施プログラムは募集説明会で配布する募集要項を参照すること。
- (8)登録者（プログラム参加者）は面接等により決定する。

3. クラス・担当者

次表のとおりである。各プログラムの内容は、シラバスを参照すること。

2020年度 春学期開講 クラス・担当者表

| 学 期 | 科目 | 担当者 | 研修先 | | 定員 | 最小 催行 人数 | 事前授業 | |
|--------|----------------|-----------------------|-------------------------|------|------|----------------|----------|-----|
| | | | | | | | 曜講 | 校地 |
| ○ | サマープログラム・ドイツ語B | Bettina GILDENHARD | マルティン・ルター大学 | ドイツ | 約20名 | 1名 | 春学期:月6 | 京田辺 |
| ○ | サマープログラム・フランス語 | Jonathan GOUJON | フランシュ=コンテ大学 | フランス | 約20名 | 4名 | 春学期:月6 | 今出川 |
| ○ | サマープログラム・中国語 | 殷 文怡 | 北京大学 | 中国語 | 約20名 | 6名 | 春学期:土3・4 | 今出川 |
| ○ | サマープログラム・スペイン語 | 宇佐見 耕一 | ラス・アメリカス大学 | メキシコ | 約20名 | 7名 | 春学期:木6 | 今出川 |
| ○ | サマープログラム・ロシア語 | 中野 幸男 | ロシア国立サンクトペテルブルク 経済大学 | ロシア | 約20名 | 6名 | 春学期:木6 | 今出川 |
| ○ | サマープログラム・韓国語 | 金 鍾徳 | 延世大学 | 韓国 | 約20名 | 1名 | 春学期:水6 | 今出川 |

4. 2021年度サマープログラム（初修外国語） 募集・選考日程

(1)募集説明会（予定）

日程：2020年11月下旬～12月初旬

場所：両校地

※両校地で実施予定。いずれかに参加すること。

(2)個別相談期間（予定）

日程：2020年12月初旬～12月下旬、2021年1月初旬

場所：両校地

(3)出願期間（予定）

日程：2020年12月初旬～12月下旬、2021年1月初旬

出願方法：Go Global ポートフォリオ

(4)選考試験（予定）

日程：2021年1月中旬～1月下旬

場所：今出川校地

(5)選考結果発表（予定）

日程：2021年1月下旬

発表方法：Go Global ポートフォリオ

*詳細は、各キャンパス教務センター（外国語教育科目窓口）に問い合わせること。

スプリングプログラム・ドイツ語、フランス語、中国語、スペイン語C、韓国語

開講校地：未定 登録手続：先行登録

単位数：ドイツ語・フランス語・韓国語 3 単位、中国語 1 単位、スペイン語 C 2 単位

1. 授業概要

スプリングプログラムは、春期休暇中に現地での集中的語学研修（ドイツ語：約 3 週間、フランス語：約 5 週間、中国語：約 2 週間、スペイン語 C：約 2 週間、韓国語：約 3 週間）に参加し、各外国語の実践能力を養成するとともに、現地での生活体験をとおして異文化に対する理解を深め、国際感覚を養うことを目的とします。

2. 登録に関する注意点

- (1) スプリングプログラムは秋学期科目だが、秋学期末には成績付与されない（秋学期成績通知日には成績は「保留」となる）。成績公表は次年度春学期成績通知日となる。そのため、4 年次生以上は登録することができない。4 年次生以上で登録を希望する者は、出願時に所属学部事務室に相談すること。スプリングプログラムは秋学期科目だが、秋学期末には成績付与はされず、履修済み（単位習得済み）にはならないため、次年度、演習科目（ゼミ）、卒業論文の登録を予定している場合はスプリングプログラムを含めずに条件を満たすようにすること。
- (2) 秋学期中に事前授業があるため、該当の曜日講時には他の授業は登録できない。事前授業が実施される校地と別校地において二校地間移動不可となる場合も同様。また、現地研修期間が重複する他の授業も登録することはできない。
- (3) 複数のスプリングプログラムを、同一年度に登録することはできない。
- (4) 登録希望者対象の募集説明会は、2020 年 6 月中旬に実施予定である。募集・選考日程は次頁 4. を参照すること。
- (5) 登録者（プログラム参加者）は面接等により決定する。
- (6) スプリングプログラムに参加が決定した者は、秋学期科目として、大学が一括して登録する。登録時の手続は不要。一括登録により登録エラーが生じる場合がある。エラーの修正方法については、選考結果発表の掲示で確認すること。

3. クラス・担当者

2020 年度の各プログラムの内容は、募集説明会で配布する募集要項を参照すること。なお、参考までに 2019 年度に実施されたプログラムの研修先は以下の通りである。

- ・ドイツ語：フライブルク大学
- ・フランス語：CAVILAM（クレルモン・フェラン大学監修）
- ・中国語：華東師範大学
- ・スペイン語 C：サラマンカ大学
- ・韓国語：慶熙大学

4. 2020年度スプリングプログラム 募集・選考日程

(1)募集説明会（予定）

日程：2020年6月中旬

場所：両校地

※両校地で実施予定。いずれかに参加すること。

(2)個別相談期間（予定）

日程：2020年6月中旬～6月下旬

場所：両校地

(3)出願期間（予定）

日程：2020年6月中旬～6月下旬

出願方法：Go Global ポートフォリオ

(4)選考試験（予定）

日程：2020年9月中旬～9月下旬

場所：今出川校地

(5)選考結果発表（予定）

日程：2020年9月下旬

発表方法：Go Global ポートフォリオ

*詳細は、各キャンパス教務センター（外国語教育科目窓口）に問い合わせること。

セメスタープログラム・ドイツ語 I・II

開講校地：今出川

登録手続：先行登録 単位数：各 4 単位

1. 授業概要

出発前の事前授業と現地での集中的語学研修（1 セメスター：約 4 ヶ月）を通して、外国語の実践能力と異文化理解の向上を目指す。また、環境政策に重点をおいたフィールドトリップも実施する。事前授業は今出川校地、現地研修は同志社大学テュービンゲン EU キャンパス（以降、EU キャンパスという）で実施する。また、本科目は EU キャンパスで開講する特色を生かした教育プログラムである「ドイツ語・異文化理解 EU キャンパスプログラム」の科目に含まれている。「ドイツ語・異文化理解 EU キャンパスプログラム」の詳細は次項参照。

※2020 年度の「ドイツ語・異文化理解 EU キャンパスプログラム」に参加が決定している者は、2020 年度春学期科目として、大学が一括して登録する。登録時の手続は不要。

2. ドイツ語・異文化理解 EU キャンパスプログラム

ドイツのテュービンゲン大学に開設した EU キャンパスの教育プログラムとして 2019 年度にスタートした。EU キャンパスの特色を生かし、「セメスタープログラム・ドイツ語 I、II」に加えて、全学共通教養教育科目である「Intercultural Studies」「EU キャンパス特別講義」をセットで登録し、ドイツ・ヨーロッパでの学びを深化させる科目構成になっている。「セメスタープログラム・ドイツ語 I、II」以外の科目の概要は以下の通り。

「Intercultural Studies」

テュービンゲン大学日本学科の学生との共修科目で、日本とドイツ、アジアと欧州の共通点や相違点等の理解を深め、多様な価値観に触れ、受講生自らの世界観を磨くことを目的としている。

「EU キャンパス特別講義」

ドイツ及びヨーロッパの先進的な取り組みや諸課題を題材とし、その深層にある社会の特質を理解するとともに、日本が直面する課題の解決について思考することを目的とし、テーマごとにクラスを展開する。

3. 登録に関する注意点

(1)2020 年度のプログラムへ参加できるのは、2019 年 11 月に実施した選考試験の合格者のみである。

2021 年度のプログラムへの参加希望者は、次頁 5. 募集・選考日程を参照すること。

(2)1 年次対象科目、2 年次対象科目のいずれかを履修済（登録中も可）のレベルを目安とする。

※1 年次対象科目は（ドイツ語入門 I、II、ドイツ語インテンシヴ I、II）

2 年次対象科目は（ドイツ語応用 1、2、3、4、ドイツ語インテンシヴ III、IV）

なお、本学の初修外国語としてドイツ語を選択していないドイツ語既習者の場合も、選考試験の結果次第で登録が認められる。

(3)プログラム参加者の春学期の履修登録科目は「セメスタープログラム・ドイツ語 I、II」と「Intercultural Studies」、「EU キャンパス特別講義」のみとなり、他の科目の履修登録はできない。ただし、現地研修終了後から授業が開始される集中講義については、登録可能。登録希望する科目がある者は、所属学部事務室に相談すること。

- (4)2年次生以上対象の科目だが、出願期間は1年次生から設けられている。なお、留学開始時の学年によっては、就職活動の時期と重複する可能性もあるため、十分に考慮したうえで出願すること。
- (5)この科目名のローマ数字はグレードを表すものではない。
- (6)2021年度のプログラムの募集説明会は2020年10月初旬～10月中旬に実施予定である。プログラムの詳細は募集説明会で配布する募集要項を参照すること。
- (7)登録者（プログラム参加者）は選考試験（ドイツ語の筆記試験、面接試験）等により決定する。
- (8)渡航期間は3月初旬～8月初旬を予定している。春学期の科目は大学で一括登録するが、秋学期の科目は3月下旬から4月上旬の登録期間中にDUETで登録を行うこと。ただし、登録期間中は渡航期間中となるため、登録期間中に対面の対応を原則とするものについては、個別対応することができない。

4. 「ドイツ語・異文化理解 EU キャンパスプログラム」科目一覧

次表のとおりである。各科目の内容については、シラバスを参照すること。

2020年度 春学期開講 「ドイツ語・異文化理解 EU キャンパスプログラム」

| 学期 | 科目 | クラス | 担当者 | 単位数 | 研修先 | | 定員 | 最少 催行 人数 | 事前授業 | |
|----|-------------------------|-----|----------------|-------------|-----------|-----|-----|----------------|---------------|-----|
| | | | | | | | | | 曜講 | 校地 |
| ○ | Semesterプログラム・ドイツ語 I・II | - | 大木 清香 | 各4単位 | テュービンゲン大学 | ドイツ | 15名 | 10名 | 12/19(木) 6講時 | 今出川 |
| | | | | 1/23(木) 6講時 | | | | | | |
| ○ | Intercultural Studies | - | 和田 喜彦 | 2単位 | | | | | 2/15(土) 3講時 | 今出川 |
| ○ | EU キャンパス特別講義 | 001 | 小原 克博 和田 喜彦 | 2単位 | | | | | 2/15(土) 1・2講時 | 今出川 |
| ○ | EU キャンパス特別講義 | 002 | 櫻井 真文 | 2単位 | | | | なし | | |

5. 2021年度「ドイツ語・異文化理解 EU キャンパスプログラム」 募集・選考日程

(1)募集説明会（予定）

日程：2020年10月初旬～10月中旬

場所：両校地 ※両校地で実施予定。いずれかに参加すること。

(2)個別相談期間（予定）

日程：2020年10月中旬～11月初旬

場所：両校地

(3)出願期間（予定）

日程：2020年10月中旬～11月初旬

出願方法：Go Global ポートフォリオ

(4)選考試験（予定）

日程：2020年11月中旬

場所：今出川校地

(5)選考結果発表（予定）

日程：2020年11月中旬～下旬

発表方法：Go Global ポートフォリオ

*詳細は、各キャンパス教務センター（外国語教育科目窓口）に問い合わせること。

基礎イタリア語Ⅰ・Ⅱ

2019年度以前生＝2年次生以上＝

開講校地：京田辺
登録手続：WEB先行登録
単位数：各1単位

1. 登録に関する注意点

- (1)「基礎イタリア語Ⅰ」(春学期)・「基礎イタリア語Ⅱ」(秋学期)セットで登録される。
- (2)希望クラス受付・決定者発表とも、学修支援システムDUE Tにて行う。
- (3)クラス決定後の変更は一切認めない。なお、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。
- (4)「基礎イタリア語Ⅱ」のみの登録を希望する場合は、秋学期登録要領を確認すること。
- (5)単位を修得しても外国語の単位には算入されないので注意すること。

2. 登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール」を確認すること。

※科目によって受付期間が異なるので、注意すること。また、時間割が重複しないよう十分確認して申請すること。

3. クラス・担当者(各クラス定員：45名)

各募集期間中に学修支援システムDUE Tで確認すること。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

～秋学期開講前の「基礎イタリア語Ⅱ」登録手続について～

春学期「基礎イタリア語Ⅰ」の可否によって、秋学期開講前の登録手続が異なる。

(1)合格の場合

登録手続は不要。春に先行登録した秋学期「基礎イタリア語Ⅱ」を受講できる。

(2)不合格の場合

秋学期には「基礎イタリア語Ⅰ」の再履修クラスは開講しない。春に登録した秋学期「基礎イタリア語Ⅱ」は、大学が一括して登録を削除する。

基礎イタリア語Ⅲ・Ⅳ

グローバル地域文化学部以外
2018年度以前生＝3年次生以上＝

開講校地：京田辺
登録手続：WEB先行登録
単位数：各1単位

1. 登録資格

「基礎イタリア語Ⅱ」の単位を修得済みであること。

2. 登録に関する注意点

- (1) 「基礎イタリア語Ⅲ」(春学期)・「基礎イタリア語Ⅳ」(秋学期)セットで登録される。
- (2) 1～3次募集は、希望クラス受付・決定者発表とも、学修支援システムDUE Tにて行う。
- (3) クラス決定後の変更は一切認めない。なお、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。
- (4) 「基礎イタリア語Ⅳ」のみの登録を希望する場合は、秋学期登録要領を確認すること。
- (5) 単位を修得しても外国語の単位には算入されないので注意すること。

3. 登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール」を確認すること。

※科目によって受付期間が異なるので、注意すること。また、時間割が重複しないよう十分確認して申請すること。

4. クラス・担当者（各クラス定員：45名）

各募集期間中に学修支援システムDUE Tで確認すること。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

～秋学期開講前の「基礎イタリア語Ⅳ」登録手続について～

春学期「基礎イタリア語Ⅲ」の可否によって、秋学期開講前の登録手続が異なる。

(1)合格の場合

登録手続は不要。春に先行登録した秋学期「基礎イタリア語Ⅳ」を受講できる。

(2)不合格の場合

秋学期には「基礎イタリア語Ⅲ」の再履修クラスは開講しない。春に登録した秋学期「基礎イタリア語Ⅳ」は、大学が一括して登録を削除する。

MEMO
